

第三十七回帝國議會  
衆議院

# 簡易生命保險法案委員會會議錄(速記)第三回

## 會議

大正五年二月十二日午後一時三十三分開議

出席委員左ノ如シ

|    |      |    |      |    |      |
|----|------|----|------|----|------|
| 小河 | 源一君  | 本田 | 恆之君  | 齋藤 | 隆夫君  |
| 平山 | 午介君  | 黑須 | 龍太郎君 | 鈴置 | 倉次郎君 |
| 加藤 | 小太郎君 | 淺野 | 陽吉君  | 大橋 | 松二郎君 |
| 山田 | 珠一君  | 清水 | 隆德君  | 高野 | 金重君  |
| 飯森 | 辰次郎君 | 加藤 | 彰廉君  | 三木 | 與吉郎君 |
| 前川 | 虎造君  | 板東 | 勘五郎君 | 吉植 | 庄一郎君 |
| 堀切 | 善兵衛君 | 高橋 | 光威君  | 田邊 | 熊一君  |
| 西谷 | 金藏君  | 成田 | 榮信君  | 橫山 | 寅一郎君 |

同月十日委員渡邊新太郎君辭任ニ付其補闕トシテ飯森辰次郎君ヲ、同西田庄助君辭任ニ付其補闕トシテ丸山芳介君ヲ議長ニ於テ孰レモ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ  
逓信大臣 箕浦 勝人君

出席政府委員左ノ如シ  
法制局參事 松本 丞治君 農商務省商工局長 岡 實君  
官法學博士 木下謙次郎君 逓信省副參政官 荒川 五郎君  
逓信省參政官 爲替貯金局長 肥後 八次君 爲替貯金局事務官 日吉 平吉君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ  
簡易生命保險法案

○委員長(小河源一君) 開會ヲ致シマス、質問ハ通告ガアリマスルガ、御出席ニナツテ居ナイ御方ハ之ヲ留保シテ、御出席ニナツタ時ニ御許シスルコトニシマシテ、御出席ノ御方カラ質問ヲ始メルヤウニ致シタイと思ヒマス

○前川虎造君 今日逓信大臣ハ御出ニナツテ居リマセヌカ

○委員長(小河源一君) 今御出ニナツテ居リマセヌカ

○前川虎造君 御出ニナツテ居ラナケレバソレ宜シウゴザイマス、逓信大臣ノ御出ニナツタ時ニ承リタイコトハ保留シテ戴キタイ、サウシテ其次ニアルコトヲ承リタイ、此保險案ノ全體ヲ見マスルト、是ハドウシテモ 過日政府委員カラ言ハレマシタノハ、頻リニ社會政策ト云フコトヲ加味サレテ居ルヤウニ言ハレマシタガ、逓信大臣ハ左程ニ此社會政策ニ重キヲ置イテ居ラヌ、唯ダ下層民ニ保險ノ恩澤ヲ施スト云フノガ此案ノ精神ノヤウナ意味ノ御話デアリマシタガ、私共ノ考デハ國家ガ之ヲ是非ヤラナケレバナラヌト云フコトニナリマスレバ、多少既設ノ保險會社ガ爲ニ事業ノ打撃ヲ受ケタカラト云ツデ、國家ハソナコトニ遠慮スル必要ハナイト考ヘル、ケレドモ今度出シタ此保險事業ノ概要ヲ見マスルノニ、此概要書ニ依ルト全ク二等郵便局長ノ恰モ仕事ヲ拵ヘテヤルヤウナコト

ニナツテ居ル、之ヲ詳細ニ承リタイ、ソレカラナゼサウ云フコトヲ言フカト云フト、手数料ガ千分ノ六デアッデ、ソレカラ集金ニ百分ノ十二與ヘテ居ル、普通保險會社ハ大概百分ノ五位デアルガ、是ハ百分ノ十二與ヘテアルカラ、一圓ノ集金ヲスレバ十二錢ノ手数料ガ取レル、ソレデ此保險金ト云フモノニ付テハ唯ダ一面ヲ見テ政府ハ全體ヲ見ナイデ發案ニナツタモノト思ハル、ナゼサウ考ヘルカト云フト、地方ハ今日政府ノ保險ヲ非常ニ望ンデ居ル、其裏面ニハドウ云フ理窟ガアルカト云フト、既設ノ保險會社ハ頗ル不親切デアル、契約ヲ完全ニ履行シナイソレデ假リニ被保險人ガ二百圓ナリ二百圓ナリ金ヲ掛ケタ場合ニハ、ドウ云フ感シラ懷カト云フト、此位金ヲ掛ケタガ死ヌ時ニ果シテ完全ニ拂渡シテ呉レルカドウカト云フコトヲ心配スル、サウ云フ場合ニ此被保險人ガ若シ彼ノ會社ハ危險千萬ダト云フヤウナ蜚語ヲ聞イタ時分ニドウ云フ態度ヲ取ルカト云フト、解約ヲシテ掛ケタ金ノ三分ノ一トカ三分ノ二トカラ取ルノガ通例デアル、ソレガ爲ニ會社ハ非常ナ利益ヲ得テ居ル、是ガ全體ノ地方民ノ頭カラ見レバ、既設ノ保險會社ハ二三會社ヲ除ケバ極メテ不十分ナ、不信用ナ會社トナツテ居ル、此募集人ハドウ云フ性質ノ募集人ヲ使フカト云フト、其土地デイロノナ事ヲシテ歩キ廻ッテ居ルヤウナ者ヲ見出シテ募集人ニスル、サウシテ是ダケ應募サセテ呉レト云フコトヲ頼ムト云フヤウニシテ、今日ノ保險會社ハ被保險人ヲ募集シテ居ル、サウ云フ狀態デアルカラ一面カラ見レバ今斯様ナ保險會社ガ出來レバ恐ラクハ皆是レニ寄ルデアラウト思フ、サウ云フ場合デアルカラ此概要ノ中ニ一箇月ニ一郵便局長ガ三人位ナ被保險人ヨリ外求メルコトガ出來ナイト云フコトヲ御計上ニナツテ居ルノハ大キナ間違ヒデ、一度此保險ガ出來レバ直ニ莫大ナ被保險人ガ出來ル、三等郵便局長ハ此集金ニ手數ガ掛カルト云フケレドモ、田舎ノ郵便局長ハ毎日平均十五通若クハ二十通位持ッテ歩ク、ソレダケノ所ハ必ズ歩カケレバナラヌカラ、一箇月ニ一郵便局長今日吳レナケレバ明日往ク、明後日往ッテ處カ何等ノ苦痛ヲ感シナイ、其上ニ郵便局長ガ集金ノ百分ノ十二貫ヘルカラ、オ前ガ若シ完全ニヤツタナラバ十二錢ノ内ヲ三錢ヤルト云フヤウナコトヲ、若シ假リニ其郵便局長ガサウ云フ利益分配ヲ集金人ニ與ヘル場合ニナツタト假定シマスレバ、此集金人ハドウ云フ境遇デアルカト云フト極メテ手數ガ薄イカラ、何デモ保險ヲ成立セシメテ集金スレバ收入ガ殖ヘルト云フ考ヲ有ッテ、是ガ又大ニ勸誘スル、ソレカラ又現在地方ノ郵便局長ノ地位ハドウ云フ地位デアルカト云フト、相當其土地ニ名望ヲ有シ相當ノ財產ヲ有スル一種ノ權力家デアル、此權力家ガ間違ヒナキ政府ノ事業ヲ自分ノ名望ヲ以テ勸誘スルカラ澤山這入ル、故ニ三人ナドト云フヤウナ御計算ナサルト云フコトハ私ニハ分ラヌ、之ヲ強テ私が曲解スレバ、是ハ一般ノ保險業ニ御遠慮ナステ斯様ナコトヲ御書キニナツタモノト見ルヨリ外ニ仕方ガナイ、澤山アレバアルダケ打撃ヲ受ケルノデアルカラ、保險業者ガ反對スルノデアアル、三人位ニ書イテ置ケバ反對ハナイデアアラウト云フノデ、此案ノ通過ヲ御計リニナル策略トシテ御書キニナツタヤウデアアル、併シ私ハサウハ思ハヌ、地方デ保險ニ這入ル者ハ現在ノ既設保險會社ノ不信用ニ非常ニ困ッテ居ルノデアリマス、是ハ全體トハ

申シマセヌ、二三ノ確實ナルモノハアルケレドモ、總體、全部ニ信用ガアルトハ言ヘナイ、信用ノナイモノ程餘計募集人ニ手當ヲ給シテ、其働キヲ助ケル方法トシテ居ルカラ、是等ハ猛烈ニヤル、サウシテ情實トカ縁故ノタメニ這入ルノデアル、這入ルノデアルガ或ル部分マデ這入ルト、一回二回ノ金ヲ掛ケテアトハ止メルモノアル、若クハ百圓トカ百五十圓ト云フ保險金額ニナツタ時ニハ、前途ヲ悲觀シテ幾分ノ金ヲ貰フテ解約スルト云フ状態ガ、地方ニハアルノデアリマスカラ、此保險が出来レバ非常ニ歡迎シテ皆是ニ集ルト云フコトハ明カナ事實デアル、故ニサウ云フ事實ガ地方ノ實相デアルトスレバ、此保險ノ出來ルコトハ非常ニ地方民ハ歡迎シテ居ル、歡迎シテ居ルガ此歡迎ト云フコトニ乗ジテ、政府ガ斯様ナコトヲ御造リニナルト云フコトハ、私ハ第二ノ財政ト云フコトト伴ハナケレバ、甚ダ不都合ナモノニナルデアラウト思フ、是ハ私ハ非常ニ金額ヲ集メ得ラレルモノト思フ、唯サヘ地方ノ細民ハ始末シテ居ルノニ、郵便貯蓄デハ零碎ナ金ヲ集メル——是ハ此間吉植君カラ質問ノ繼續ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、是ハ莫大ノ金ヲ集メル、ソレデ之ヲ地方ニ散ズル方法ガ不適當ナモノトスレバ、一面ニ於テ地方デ産業ノ資金ガ缺乏シテ居ルカラ、ドウカシテ與レロト云フコトト矛盾シテ來ルノデアル、政府ハ此聲ヲ聞キナガラ、地方ノ零碎ナ金ヲ集メルト云フ政策ヲ御取リニナルト云フコトハ、其意ガ分ラナイ、之ニ對シテ詳細ヲ御説明ヲ願ヒタイ、政府ハ是ハ又或方法ヲ以テ地方ニ還スコトモ考ヘテ居ルト言ハレルカモ知レヌ、サウ云フコトヲ御考ヘニナツテ居ルカモ知レヌガ、是ハ明カニ之ヲ施行スルト同時ニ、集メタル金ハドウスルノダト云フコトヲ御規定ニナラナケレバ、私共ハ承服ハ出來ナイノデアリマス、是ハ吉植君ト同論デアリマス、ソレデ保險業者ハ——淺野君ナドモ頻リニ御辯ジニナツテ、甚ダシキハ吾々保險業者ト云フ御言葉モ御遣ヒニナツタヤウデアリマスガ、保險業者ハ打撃デアリマセウガ、之ヲ完全ナル方法ニ依リ御行ヒニナルト云フコトハ、保險會社ノ一種ノ分解法ニモナル、今日ハ保險會社ト云フモノハ實ニ地方ニ行ッテ、幾多ノ被保險者ト保險會社トノ關係ヲ考ヘルト面白クナイノデアリマスカラ、ソコデ政府ガ斯ウ云フコトヲ以テ、一面ニ御造リニナルト云フコトニナルト、他ノ保險會社モ完全ニ會社ト被保險者トノ關係ニ付テ改善スルト云フコトニナルカラ宜イカモ知レマセヌガ、此簡易生命保險事業ト云フモノヲ、政府ガヤラナケレバナラヌト云フ理窟ガアルカ、私共ガ考ヘルト簡易生命保險條例ト云フモノヲ拵ヘテ、條件ヲ附ケテスク／＼ノ條件ニ依ルモノナラバ、私營ニシテモ宜イト云フコトニシテモ、政府ハ其目的ヲ達スルコトが出来ハシナイカト思フ、政府ハ財政ノ運用ノ上ニモ使ハヌ、又他ノ物ニモ使ハヌ、社會政策ノ上ニモ重キヲ置イテ居ラヌ、唯下層民ニ保險ノ恩典ヲ蒙ラシメルノガ趣意デアルト云フ思召デアラナラバ、何モ政府ガ此繁忙ナ時期ニ斯様ナ面倒ナ手續ヲシナクテモ、簡易生命保險條例ト云フモノヲ御制定ニナツテ、條件付デ是ダケノ條件ヲ容レルモノニハ許スト云フコトニナサツデモ、此目的ヲ行フニハ差支ナイト思ヒマス、併シ之ニ付テ遞信大臣ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ラレカ伺ヒタイ、ソレデ私共ハ強チ是非トモ簡易生命保險事業ニ社會政策ヲ加味スルコトヲ要求スルノデハナイガ、現今ノ事情トシテ政府ガ特ニ此處デ簡易生命保險事業ヲ御遣リニナルト云フニハ、單純ニ下層ノ人間ニ保險ノ恩典ヲ蒙ラシメタルト云フダケノ説明デハ、是ダケノ事業ヲ御初メニナルト云フコトノ正當ナ理由ト認メルコトハ出來ナイノデアリマス、何トナレバ私共ハ實ニ詰ラヌモノト

思フテ居リマシタガ、彼ノ徵兵保險デアリマス、徵兵保險ノ如キハ十二歳カラ十五歳マデノ間ノ者ヨリ加入サセヌノデアル、ソレデモ保險金額ガ四千五百萬圓以上ノ總額ニ上ツテ居ル、人員ニ於テハ二十一萬人モ這入ツテ居ルト云フコトデアリマス、是ハ何ニ原因シテ居ルカト云フト、徵兵保險ト云フコトニ重キヲ置イテ居ルノデハナイ、地方民ハ掛ケタル金ハ與レト云フコトヲ集メルノデアル、ソレデアラカラ政府ガ之ヲ御遣リニナルト云フコトニナレバ、莫大ノ金ガ集ルト云フコトハ明カデアル、即チ三等郵便局長ノ手當、配達人ノ手當ノ薄イト云フコト、相俟ツテ、自分等ノ威望ト加ヘテ勸誘シタナラバ、夥シキ金ガ集マルハ明カデアル、私ハ政府ガ御遣リニナレバ、金ヲ集メル上ニハ成功ナサルコトヲ信シテ居リマス、ケレドモ金ヲ集メルト云フダケデ御遣リニナルト云フコトハ、意味ヲ爲サナイ、是等モ詳細ニ御説明ヲ願ヒタイ、私ハ強チ反對スルモノデハナイ、或ル意味マデ修正ナサツテ吾々ノ希望ガ少シデモ是ニ現レルト云フコトデアレバ、無論賛成シマス、今日ノ概要ヲ拜見シマスレバ、一ツモ吾々ノ考ヘテ居ルコトニ副ウテ居ラヌ、又此表ナドハ杜撰極マルモノデアル、今ノ三人ナドト云フコトハ政府當局ノ御考ヘ違ヒデアラウ、三人ヤ五人デハナイ、又此中ニ私設鐵道今日マデ開業シテ居ルモノガ、五十二アルト云フコトヲ書イテ居ラレルガ、何ノ數デアルカ、出願シテ認可ニナラナイモノハ幾ラアルカ分ラヌガ、現在マデニ事業ヲ初メテ居ルモノハ二十五ハシカナイ、ソレヲ五十二ト書イテアルノハ甚ダ杜撰デアルト思フ、ダカラサウ云フヤウナ御計算デ以テ之ヲ御遣リニナルト云フコトニナレバ、既ニ間違ッテ居ルノデアル、二十五ハシカナイモノヲ五十二ト書イテアル、莫大ナ金ガ集メテ來ルト云フモノニ對シテ、一郵便局ニ對シ一箇月三人ノ割合デアルト云フ御觀察ヲ以テ、之ヲ施行ニナルト云フコトデアレバ、非常ニ間違ガ生ジテ來ルト思フ、ソレ等ニ付テハドウ御考ナサルカ、私ノ聞ク所ニ依レバ一昨年ノ豫算編製ノ時期ノ前ニ於テ、三等郵便局長ガ澤山遞信省ニ詰メ掛ケテ來テ、吾々ハ此位ノ手當デハヤッテ居ラヌカラ、増シテ與レト云フ請求モアツタト聞イテ居ル、是ハ今日ノ場合七千二百ト云フモノニ對シテ、手當ヲ増スト云フコトハ出來ヌガ、簡易保險ヲ拵ヘテ取扱ハスト、一人ニ付テ千分ノ六、集金ニ於テ百分ノ十二ノ手数料ヲ遣ルノデアル、之ヲヤレバ三等郵便局ノ收入ガ殖エルデハナイカト云フ意味ニモ取レル、斯様ナ意味デ此案ヲ御出シニナルノハ薄弱極マルモノデアアル、吾々ハ七千二百ノ三等郵便局バカリデハナイ、是等ノ人ニ手當ガ足ラヌト思ヘバ、給料ヲ増シテモ宜イ、場合ニ依レバ協賛シテモ宜イ、ケレドモ斯ウ云フモノヲ以テ如何ニモ社會政策ラシク、如何ニモ之ヲ政府ガヤレバ、國家ニ利益ガアル、國民ガ利益ヲ受クルヤウト云フヤウナ體面ヲ裝ウテ、斯様ナ具ニ御供シニナルト云フ嫌ガアルトスレバ、之ヲ取除イタゲノ修正ヲナサル御決心ガ無ケレバ賛成ハ出來ナイ、保險業者ノ影響ナドト云フコトハ私ハ眼中ニナイ、影響ヲ受ケテモ宜イ、今日ノヤウナ遣方デハ影響ヲ受ケルノハ當然デアル、完全ナモノモ二三ハアルケレドモ、不完全ナモノハ是ガ分解ニナツテ宜イカモ知レヌケレドモ、此案其物ガ杜撰ナルガ故ニ賛成ハ出來ナイノデアル、今マデ述べタ疑問ノ點ニ付テ明カニ御説明ヲ願ヒタイ

○遞信大臣(箕浦勝人君) 前川サンノ御演說中ニ著席致シマシタノデ、御話ノ全部ヲ知ルコトハ出來ナイデゴザイマシタガ、併ナガラ段々御述べニナツタ中ニ何カ或條件ヲ設ケテ民營ニサセテモ宜イデナイカ、政府ガ之ヲ經營スル必要ハナイデヤナイカト云フコトガ、

最モ大切ナ點デアッタカト聽キマシタ、其點ニ付テ一言……此簡易保險ト普通ノ保險トハマルテ仕組ガ違フデアリマシテ、小口保險ハドウシテモ簡易保險ト云フ仕組ナケレバイケン、連モ經營ガ出來ナイデアリマス、ソレ故ニ此小口ノ保險ヲ簡易ノ手續ヲ以テ即チ無審査デアル、ソコデソレハドウシテモ普通ノ保險ハ今日出來ナイ、其大切ナ機關ガ今日缺乏シテ居ルノデ、下級ノ多數ノ社會ハ保險ノ恩澤ニ浴スルコトガ出來ナイト云フ今日ノ狀態、是ハ正シク一大缺陷ト言ハシケレバナラス、此缺陷ヲ充タスト云フ爲ニ簡易保險ノ仕組、小口保險ノ仕組ヲ設ケテ經營スルト云フコトノ必要デアルト云フコトハ、何人モ認メテ居ル所デアル、諸其經營ハ其缺點ヲ補フト云フコトハ皆異論ハナイト致シマシタ所デアリマス、先達モ本會デ概略申シマシタ通りニ此簡易保險ト云フモノハ勢ヒ是ハ獨占ニナラシケレバナラヌモノデアルト思フデアリマス、例ヘバ自由競争ニ致シマシテ民營ニ許ス、自由競争ヲ許シマシタ所デ結局ハヤリ有力ナ一カニカノ會社ニ獨占サレレバ傾キヲ持チマス、何ニシロ小サイ金ヲ集メル、其集メ方ニモ手數ガ掛カル、面倒ナ方法ヲ以テヤリマス故ニ、ナカノ經營ガ餘計ニ掛カリマス、下級ノ人民ノ爲ニスル仕事ニシテ經費ガ餘計掛カルト云フコトハ、誠ニ遺憾ナコトデアリマスケレドモ、併ナガラドウモ事業ノ性質上經費ハナカノ餘計ニ掛カリマス、ソレカラ又死亡率ト云フモノガ普通ノ保險ノヤウニ健康者ノ平均ヲ取ルノデナクシテ、健康者モ不健康者モ一切總テノモノニ通ジテ死亡率ニ依ッテヤリマスカラ、ツマリ診察ヲシナイ、診察ヲシナイテ素人ノ眼デ以テ見テ選擇スルト云フデアリマスカラ危險ガ多イ、經費ガ非常ニ掛カル、危險ガ非常ニ多イト云フデアリマスカラ、ドウシテモ大規模デヤラナケレバ平均ガ取レナイ、小規模デハ到底經營スルコトハ出來ナイデアリマス、ソレ故ニ大ナル規模ヲ以テ經營シテ初メテ平均ガ取レルト云フ調査ノ結果デアルデアリマス、ソレデアリマサルカラ民營自由競争ニ委セテ置キマシテモ何年カノ間ドレケカノ期間激烈ノ競争ヲシテ、其結果必ズ一カニカノ有力ナ會社ニ獨占サレルト云フ傾キガモウアルデアリマス、現ニ歐羅巴諸國ニ於テノ實例ノ示ス所ノモノデアルガ、總テ此保險ト云フモノハ大層競争ノ起ルト云フコトハ免レヌモノデアッテ、今日ノ如キハ殆ド競争ノ弊ニ堪ヘヌト云フ有様ニ至ッテ居リマス、是ハ何人モ認メテ居ル所デアリマスガ、此小口保險デ又民營ノ自由競争ニシマシタラバ、其競争ト云フモノハ一層激烈ニナッテ來ル、而モ相手ガ多數ノ下級民ヲ相手ニシテ、サウシテ競争スルト云フコトハ付テハ非常ナ弊害ガ一層起ルデアル、其弊害ヲ釀シテサウシテ結局ハドウデアルカト云フト、中ニハ潰レルモノガアル、澤山生ズルト云フ譯デアリマシテ、此下級ノ人ノ——下級社會ノ資力モ薄イ智識モ乏シイト云フ人ノ苦シイ金ヲ集メテ、サウシテソレヲ以テ競争ノ犧牲ニ供スルト云フコトハ甚ダ慘酷ナコトデアル、サウ云フ運命ヲ持ッテ居ルモノデアッテ、其競争ノ弊害ガ一層甚ダシキヲ感ズルカラサウ云フ慘憺タル悲劇ヲモズニ、一足飛ニ終局ニ歸著スル所ノ點ニ到著シテ、即チ官營獨占斯ウ云フコトニスルガ一番宜シイ方法デアル、斯様ニ考ヘタノデアリマス、若シ之ヲ今ノヤウニ何カ條件ヲ付ケテ委セルト申シマシテモ、ナカノ實行上ニ困ル、例ヘバ初メカラソレハ政府ガ特殊ノ會社ヲ設ケテ一カニカノ會社ヲ選ンデ、サウシテソレニ命ジタラ宜カラウト云フ私營說モアリマスケレドモ、諸ド

ウ云フ會社ヲ選ブカト云フコトガ實際ニ於テムツカシイモノデアル、故ニサウ云フコトハ自然淘汰ニ委セルヨリ仕方ハナイ、政府ノ眼ヲ以テ好キ嫌ヒト申シテハ語弊ガアリマスガ、免ニ角政府ノ眼鏡ヲ以テ是ナラ宜カラウトカドウトカ撰リ嫌ヒヲシテ、一ノ會社ニ委セルト云フト、其委セルト云フコトガ宜イカモ知レヌガ、選ニ與カラナカッタモノハ非常ナ損害ヲ被ランケレバナラス、諸政府トシテ左様ナコトハ出來ナイ、サウ云フ仕組ヲ取レバ自由競争ヨリ外ハナイ、自由競争トスレバ先刻申述ベタヤウナ弊害ヲ釀サシケレバナラヌト云フコトガアリマス、左様ナ弊害ハ避ケテ競争ヲ避ケテ、初メカラ政府ガ獨占、政府ノ獨占ニシテ經營スルト云フ方ガ比較的都合好ク行ハレル、斯様ナ見込デアリマシテ、ドウシテモ今日迄此仕組——簡易保險ト云フ特別ノ仕組ヲ立テ、經營スルニハ、政府ノ獨占ト云フノガ一番弊害ガ少ナイ、最モ見込ノ立ッ仕事デアル、故ニ斯様ニ定メタノデアリマス、ソレカラ豫算ヲ立テ、保險ガ一箇所ニ三人ト云フハ大層間違ッテ居ル、之ハドウモ間違ッテ居ルカモ知レマセヌガ、實ハ正確ナコトハ到底分ラヌデアリマス、豫算デアリマシテ推測上先ヅ是位ナラ宜カラウト、而モ餘リ初メカラ過大ナコトヲ積ッテ非常ニ澤山加入者ノアルヤウナ仕組ヲシテ、ソレヲ土臺ニシマスルト、非常ナ齟齬ヲスル、故ニ先ヅ斯ウ云フコトハ成ベク内輪ニ積ッテ、大丈夫ノ基礎ノ上ニ組立テ、サウシテ其上ニ増シテ來レバ多ク益、其クスルト云フ仕組ニシテ置カナケレバ、初メカラ大キナモノヲ集メル豫想ニシテ、集ラナカッタ時ニハ非常ナ齟齬ガ生ズルと思ヒマス、故ニ先ヅ此位ニシテ大事ヲ取ッテ置ク方ガ宜カラウト斯ウ云フ考デアリマス、併シソレハ豫算ガ必シモ其通り、ソレヨリ餘計行クカソレマデ行カヌカト云フコトハ、今日デハ分リマセヌガ、此位ニシテ大シタ誤リニ陥ルコトハナカラウト、斯様ニ信ジテ居リマス、先達ツモ吉植君カラ御話ガアリマシタ、前川君モ非常ニ金ガ集マルト云フ話デアリマスガ、果シテ集マルカ知レマセヌガ、金ガ集マルバ此事業ノ目的ガ達セラレル譯デアリマスガ、併ナガラ最初ヨリ金ヲ集メルト云フコトガ、必ズシモ主デナイト云フコトハ、先日吉植君ニ對シテ御話シタ通りデアリマシテ、一ツノ金ヲ集メル目的ノ手段トシテ、斯様ナモノヲ置クト云フ譯ニナッタモノデアナイ、此簡易保險ノ目的ヲ達スル爲ニ、自然其結果金ガ集ッテ來ルコトニナリマス、集ッテ金ヲドウ云フ風ニ運轉スルカト云ヘバ、勿論決シテソレヲ以テ財政上ノ補ヒラスルト云フヤウナ左様ナコトニハ斷ジテ用井ナイ、必ズ所謂社會政策ノ方法ニ之ヲ用井ル、之ヲドウ云フコトニ用井ルカハ、具體ニ示スカト云フト、サウ云フコトハ今日ハ出來ナイ、左様ナ具體的ノ問題ハ茲ニ定ッテ居ナイデアリマス、併ナガラ此進ミニ依リマシテハ、適當ノ時期ニ於テ定メナケレバナラヌコトニナリマス、又ソレニ就テハイロ／＼ノ方法ガアルコトデアリマスカラ、澤山ノ方法ノ中カラ十分選ンデ其最モ良キモノヲ取ラナケレバナリマセヌカラ、ソレハ餘程慎重ノ審査ヲ要スルコトデアラウト思ヒマス、ソレ故ニ此特別會計ノ内ニハ其點ノコトハ勅令ヲ以テ定メルコトニ致シデアリマス、ソレデ十分ニ調査ヲ致シマシテ適當ナコトニ用井ル、斯様ニ致ス積リデアリマス、ソレカラ三等局ナドノ經費ノコトデアリマス、之ヲ以テ此三等局員ナドヲ使ッテ、ソレニ對シテノ經費ヲ出ス、左様ナ考ハ勿論ナイデアリマス、サウ云フ經費ノ不足ヲ補フ爲ニ斯様ナコトヲスルト云フ譯デアハナイ、サウ云フ意味ハ一向含ンデ居ラヌデアリマス、又勸誘員ナドヲ戸々ニ發シテ勸誘スルカト云フコトハ左様ナ方法ハ執リマセヌ、サウ云フ今日ノ民間ノ普通ノ保險會社ガ、競争ヲシテ猛烈ナルコトヲシテ居ルヤ

ウナ具似ハセヌ積リテアル、左様ナ方法ハ執ヲ積リテアリマスカラ、決シテ今御話ニナツタヤウナ御心配ハ、事實現ハレヌコトハ御承知ヲ願ヒマス、マダ何カアッタヤウデゴザイマスガ、尙御尋ガアレバ申上ゲマス

○前川虎造君 逕信大臣ノ御答辯ハ一應承知致シマシタデ、今ノ三等郵便局ハサウ云フコトハヤラヌト云フコトデアリマスガ、ソレハ實際ノ三等郵便局ノ地方ニ於ケルノ位ノ勢力ガアルト云フコトヲ認メヌデ、郵便配達ナドカドウ云フコトヲ平常シテ居ルカラ知ラナイノデ、郵便配達ハ三圓五圓貫ツテ村ヲ一巡スルコトハ、ソレダケデハ出來ナイ、其上一等郵便局ガ郵便配達ノ頭ヲハネルノデ、成ルベク安イ者ヲ使ッテ居ル、三等局ノ今日ノ立場ハ一種ノ名譽職デ、之ヲヤレバ、幾ラカ地方デ名譽家ト言ハレル人ノヤル仕事デアルカラヤッテ居ルノデアリマス、是等ノ者ニ若シ斯ウ云フコトヲヤラセルト云フノデ、ヤハリ私共ノ考デハ千分ノ六十ナドト云フモノヲ與ヘルト云フコトガ、抑、此案ノ根本ニ於テ、私ノ疑ヲ生ズル原因ニナツテ居ル、其位ヤルト云フコトハ其必要ハナイと思フ、三人位デハ幾ラモナイ、月ニ五十錢カソコヲ收益シカナイ、ソレデ二等局ガ一圓カ一圓五十錢ノ收入デ、今度ノコトヲヤルカ、ドウカト云フコトガ疑問デアリマス、是ハ地方ノ状態ヲ見レバ分ルコトデ、現ニ地方ニハ斯ウ云フコトガアル、或地方ニ依リマシテハ村ニ厄介者ガアル、下男ナリ何ナリノ母親ガアル、ソレヲ保險ニ入レテ掛金ヲ出シテヤッテ、ソレデ其母親ガ死亡スルト、其葬式料ヲ其保險ノ金ノ内カラ使ッテ、後トハ其奉公人ニヤル、サウ云フコトデ此保險ガ一度行ハレルト、必ズ此保險ニ入ッテ、其保險金ヲ掛ケル者ハ第三者ガアル、其第三者ガ代ッテ掛ケテ保險金ノ殘ツタモノハ本當ノ關係者ニヤルト云フ風ナコトガ行ハレテ居リマス、デアルカラ之ヲ政府デヤルトナルト、普通ノ保險會社ガヤッテモ其通りデアルカラ、必ズ是ガ盛ニナツテ來ル、今日マデノ保險會社ノヤッタコトヲ、政府十分監督シテ嚴重ニシテ居ッタナラバ、斯様ナコトハナカッタカモ知レヌト思フガ、ソレデ此現在ノ保險會社ト云フモノハ、總體或意味ニ於テハ、地方デハ信頼シテ居ル、普通ノ保險會社ハ割増金ガ附クトカ、或ハ利子ガ三分五厘ダト云フノガ、政府ノ方ハ六朱デアルカラ、サウ云フ事ハナイと言ハレルガ、併シ吾々ノ眼中ニハ其ヤウナモノニハ關係ハナク、二十一萬人ノ現在ノ被保險人ハ四、五百万ニモナツデ、驚クベキ結果ヲ現ハスデアラウト思フ、斯ウ云フコトデ、現在私共ハモウ絶エズ地方ノ貯蓄心ハ發達シテ、強イデ郵便局ニ預ケテ置クヨリ一層餘計ニシナケレバナラヌト云フ考ヲ以テ、斯ウ云フ保險事業ニ就クコトヲ喜ンデ居ルノデアリマス、ソレデ保險ヲ掛ケルニモ 第三者ガサウナツテ來ルカラ、ドウシテモ斯ウシテモ此事業ハ非常ニ發達スルノデアリマス、ソレダカラ是ハ既ニ私が最初ニ申上ゲタ通り、民間等ニ於テモ喜ンテ簡易保險ノ獎勵ヲシテ、一千万圓ノ資本ハ地方デ確實ニ集メラレル、ソレダケノ資本金ヲ集メテ、其資本金ノ幾分ヲ政府ニ保證ニ出ス、サウシテ是レダケノ保證ノアルモノデナケレバ許サヌト云フコトニスレバ、自然獨占ニナル、地方ニ鐵道ヲ起スト云フモノガ五ツ六ツアルトスル、ソレヲ政府ハ其五ツ六ツニ御許シナリマスガ、必ラズ協定ヲ命ズルデセウ、サウシテ其力ヲ一ツニセイト云フコトヲ命ズル、鐵道ハ今日特別會計ニナツテ居リマスガ、逕信省ノ所管デアレバ、逕信省へ呼付ケテ一ツノ勢力トシテ集メテ來イ、集メテ來ナケレバ許サナイ、資本金ノ上ニ限定スルトカ、保證金ノ上ニ限定スルカラ、競争ノ起ル譯ガナイ、政府ガ態々斯ウ云フコトヲ

御ヤリニナラナイデモ、事實ノ上ニ於テ獨占ガ出來ル、條例ノ立ツタキニ於テ獨占ガ出來ル、ソレカラ又是ガ出來ナイト云フノデアレバ、競争ノ弊ニ堪ヘナイカラ、政府ガ之ヲ御ヤリニナル、ソレモ一ツノ御議論デアルカモ知レマセヌ、併ナガラ是ハ競争ヲ差止メレバ宜イ、差止メレバ保險業者ハ満足スル、是ハ被保險者ト保險者トノ關係デアリマシテ、政府ガ嚴重ニ御監督ニナレバ政府ノ責任ハ立ツノデアル、現在ニ於テ保險會社ヲ御許シニナルガ、保險會社ガ金ヲ拂ハヌトキハ、政府ガ責任ヲ持チマスガ、持チマスマイ、然ラバ政府ハソレダケノ限定ヲ茲ニ造ツテヤラスト云フ風ニスレバ宜イ、五十人ノ出願者ガアルカ百人ノ出願者ガアルカ知レマセヌガ、ソレ等ハ十分ノ基礎ノ立ツモノデナケレバ許サヌト云フコトニナレバ獨占ニナル、ソレカラ又小口デアアル募集ニ錢ガ掛ルカラ成立タヌト言ハレルガ、小口デ成立タヌヤウナラ、徵兵保險會社ナドハ成立ツモノデハナイ、十二歳カラ十五歳ヲ標準トシテ僅カ百五十圓位ノ金ヲ積立テルノデスカラ成立ツ譯ガナイ筈デス、ソレガ成立ツテ居ル、ソレダカラサウ云フコトハ御斟酌ニハ及バナイ、民業ニシテ成立ツカ成立タヌカト云フコトハ、政府トシテ御斟酌ニ及バナイ、成立タヌトキニ初メテ政府ガオヤリニナレバ宜イ、幾ラデモヤレルト云フ今日ノ時期ニ於テ、政府ガ許サナイ、ソレハ不信用デアルカラト云フ、不信用デアルナラバ現在ノ保險會社ヲナセ御許シニナツタ、金ガ小サイカラ許サヌ、金ガ大キイカラ許スト云フヤウナコトヲスルヨリ、不信用ナモノナラ政府ガ積立ヲサシテ、保險金ヲ拂ハヌトキハ、其積立ノ内カラ御拂ヒニナツタラソレデ宜イ、幾ラモ方法ガアル、ソレダカラ私ハ政府トシテヤルナラバ、ドウ云フコトデアアルカト云ヘバ、ヤハリ社會政策ヲ加味シテ民業ニヤラシテ、集ツタ金ヲ積立ヲサセテ、拂ハナイトキハ政府ガ其金ヲ出シテヤルトカ何ト云フ特殊ノ社會政策ノ意味デナケレバ、政府ガヤルト云フ理由ニナラナイ、サウスレバ民業ニヤラセテ十分此保險ニ危險ノナイヤウニ、政府ガ取締ルコトガ出來ル、ソレガ出來ヌト云フコトデアッタ誰レモヤル者ガナイ、ヤル者ガナイノデ細民ガ保險ニ苦ンデ居ルカラ、ドウシテモ政府ガヤラナケレバナラヌト云フトキニ初メテヤレバ、今ノ御議論モ承知ガ出來ルガ、保險業者ガ壓迫ヲ叫ブト云フモノハ、保險會社ガヤレルト思フカラ、サウ云フ議論ガ出ルノデ、ヤラシテ見テ後ニヤレナイトキニ初メテ政府ガヤルガ宜シイ、若シ危險ダト思ッタラ、保險會社カラ保證金ヲ取ルガ宜イ、サウシテ拂ハナイ時ニ、政府ガ代ッテ拂ウガ宜イ、サウ云フコトガ出來ルニモ拘ラズ、社會政策ヲ意味シテ居ル一般少數ノ細民ノ保險ノ恩澤ヲ及ボス爲ニ政府ガヤル、ソレモ獨占事業デナイト競争ノ弊ニ堪ヘラレナイカラ、之ヲ許サヌト云フガ、現在政府ガ保險會社ヲ出願シテ來タ場合ニ許サヌケレバ宜イガ御許シニナル、完全ナモノヲ許ス、其完全ト云フ標準ハ人間ヲ信ズルコトハ出來ナイカラ、基礎ニ對シテ御許シニナルト云フコトデアリマセウガ、一千万圓トカ二千五百万圓トカ供託スレバ、政府ガ御許シニナルト云フノデアルカ、唯今ノ逕信大臣ノ御話ヲモウ一應御説明ヲ願ヒタイと思ヒマス

○逕信大臣(箕浦勝人君) 尙少シ補ツテ置キマスガ、ドウシテモ獨占デアル、獨占デナクテハナラヌガ、自由競争ノ結果ニ二三ノ有力ナルモノニ獨占ヲサセルト云フコトハ、社會殊ニ下層社會ニ向ッテ非常ナル迷惑ヲ掛ケルト云フコトニナリマスカラ、左様ナコトヲ避ケルト云フ方針デアリマス、サウシテ又前ニ申上ゲタ通り、普通保險ト違ッテ餘計費用ガ掛ルト云フコトヲ申シマシタガ、併ナガラ簡易保險ト云フ同ジ仕組デアルナラバ、民

營ニスルノト官營ニスルノトナラガ費用が少ナイカト云フヘバ、無論官營ノ方が費用が少ナイ、官營デヤレバ勿論營利デナイ、儲ヲスル必要が何ニモナイ、株主ノ配當ヲシナケレバナラヌコトモ無ケレバ、賞與金ヲ役員ニヤルト云フコトモナイノデアリマス、儲ヲシナケレバナラヌコトモ無ケレバ、一切無イノデアリマス、營利デナイト云フ爲ニ割合ニ安ク上ル、同ジ仕組ノ普通保險デナイ、簡易保險ト云フ同ジ仕組アルナラバ、民營ヨリモ官營ノ方が安ク出來ル、ソレデ民營デ今ノ永イ間——ドレダケカノ期間ニ激烈ナル競争ヲシテ結果追付ク、追付イタ所デ、ソレデ此問題ハ終ッテ仕舞ト云フ譯ニハ往カナイ、マダ問題が残ルト云フモノハ一般ノ社會ガ此ノ一ツノ民營ノ會社ニ對シテ、非常ニ面倒が起ル、即チ其獨占ノ歸シタコロノ會社ガナカノ繁昌シテ儲カル、株主ノ配當モ多ケレバ、重役ハ非常ニ賞與ヲ受ケルト云フヤウナコトナリマス、所謂社會ノ攻撃、之ニ對スル非難が起ッテ來ル、ドウシテモ之ヲ排除シテ、政府ハ其時ニ官營ニシナケレバナラヌト云フ議論が起ッテ來テ、又ソレヲ直グニ斯ウ云フコトヲシナケレバナラヌ、ア、云フコトヲシナケレバナラヌト云フイロノ議論が起ッテ來テ混雜ヲ來ス、所謂一種ノ社會問題ヲ起スト云フコトハ、是ハ自然ノ歸結デアル、ドウシテモ免レナイコトデアル、競争ノ結果一二ノ會社ニ獨占ヲサセテ置イテモ、民營デアルトサウ云フコトガマダ殘ル、ソレデアリマス、初メカラ非營利、營利デナクシテ官營ニシテ置キマスレバ、途中ニ競争ノ弊害モ起ラナケレバ、結局ニ至ッテ再ヒ社會問題ヲ惹起スト云フコトガナクシテ済ムノデアリマス、ソレカラ先刻チヨット申落シマシタガ、社會政策ニ重キヲ措クカ措カヌト云フコトデアリマスガ、是ハ先達テ吉植君ノ御尋ニ對シテ、社會政策ト云フ名ヲ振翳シテ此案ヲ提出シタト云フヤウナ風ニ御論ニナリマシタカラ、サウデハナイ、名ニ拘泥シタモノデナイ、名ニハ拘ラヌ、社會政策トカ何ト云フノハ、是ハ斯ウ云フモノガ社會政策デアルトカ、是ハ社會政策デナイトカ云フ學者ノ議論ハアル、又學者ニアラザルモ他面カラ之ヲ見テ、例ヘバ今度ノ仕組ノ如キモノモ、此簡易保險法ノ目的トスル所ヲ見テ、或ル人ハ是ハ一ノ社會政策ダト見ル人モアル、又社會政策デナイト見ル人モアリマセウガ、併シ一向左様ナ名ニハ頓著セヌノデアル、實質ノ上ニ於テ之レニ依テ多數ノ下級社會ノ救済ニナリ、貧富ノ懸隔ニ伴フテ起ルトコロノ缺陷ヲ救フ、サウシテ社會組織ノ健全ナル發達ヲ進メ、結局多數ノ幸福ヲ進メルト云フコトノ目的ヲ達スルナレバ、ソレデ宜シイノデアリマス、其方法ト云フモノハイロ／＼アリマスノデアリマセウケレドモ、併ナガラ確ニ此法ノ目的トスルトコロモ、其目的ノ一部ヲ達スルモノニ相違ナイと思フノデアリマス、ソレデアリマスカラ、其點ニ付テハ名目ハ一向頓著致サヌノデアリマシテ、名ニ拘ラズレノ名ニ因ハレルト云フコトハ一向無イノデアリマスカラ、ソレデ初メカラ社會政策ト云フコトヲ強イテ唱ヘモ致シマセヌヤウナ次第デアリマス、ソレカラ又度々出ル話デアリマスガ、社會政策ト通常唱ヘラレテ居ルトコロニ依レバ、勿論或種類ノモノヲ限ッテ強制的ニ政府モ幾分ヲ助ケテヤルト云フ風ノ勞働保險デアリマスレバ、社會政策ト云フ名ガ一般ニ付ケラレテ居リマスガ、ケレドモ今度ノ此簡易保險ト云フモノノ仕組ニ對シテハ、ソレモヤハリ社會政策ノ一端ト觀ルモノモアル、又是ハ社會政策トスルニ足ラヌト云フ人モアリマセケレドモ、ソレハ一向問ハヌトコロデアリマシテ、決シテ社會政策デアルトカ無イトカ云フコトハ、名ハ一向構ハヌト云フ積リデアリマス、重キヲ置クトカ置カヌトカ云フコトハ其間ニ無イノデアリマス

○委員長(小河源一君) 前川君ノミニ申スノデアリマセウガ、大變質問ノ通告ガ澤山アリマスノデアリマスカラ、質問セラレル御方ハ成ルベク其大要——必要ナ言葉ノミニ止メテ要領ヲ得ラレヤウニ御願ヲ致シテ置キマス

○前川虎造君 能ク分リマシタガ、唯今ノ御説明中ニ自由競争ニ委セバ、非常ニ被保險者ニ迷惑ヲサスト云フコトガアリマシタガ、是ハ簡易保險ノ條例ノ中ニ規定シテ置ケバヤハリ救済ガ出來ル、又破産シタ時分ニハ一ツノ會社ガアレバ、一ノ會社ニ其事業ヲ繼承セシムルガ爲ニ、政府ニ取ッテコロノ保證金ヲ以テ辨償サセルト云フコトモ出來ル、又ドウシテモ民間ニ成立セヌト云フコトニナレバ、一切需メタコロノ保證金デ、相當被保險者ニ損害ヲ拂フコトモ出來ル、今日民間保險會社ノ云フコト何デアルカト云フト、政府ガヤラナクテモ、吾ミガヤルノデアル、ソレニ政府ガ強イデヤルカラ自分達ガヤラヌノデアルト云フノガ其言葉デアリマス、ソレデ私共ガ考ヘルニハ是ハヤラセルトナレバ、現在ノ保險會社ノ取締ヲ嚴重ニシナケレバナラヌト思ヒマス、苟モ政府トシテ事業ヲ起スニ民間ニ存立ノ上ニ幾ラカ缺損ヲ生ズルト云フ場合ニ、始メテ政府ガ爲スベキデアル、ヤル者ガアルノニ自ラ急ニ之ヲヤラナケレバナラヌト云フ、而カモ其目的ハ營利デナイ、政府ノ收入ヲ助ケルノデモナケレバ、其集マッタコロノ金ヲ財政運用ニ使フト云フ考モ無イトスレバ、政府トシテハ何等ノ必要ノナイコトヲヤルノデアル、完全ナル方法ヲ以テ取締リ、ソレダケノ資格ノアル者ニヤラセシ、若シソレガ倒レタナラバ被保險者ニ損害ヲサセヌダケノ保證ヲ、政府ガ握ッテ居レバ宜イノデアル、私ハ度々申上ゲマシタガ、現在ノ保險會社ハ決シテ完全シテ居ルトハ思ハヌ、政府ノ取締モ甚ダ緩慢デアル爲ニ非常ニ弊害ガアル、完全シテ居ラヌ今日免ニ角保險會社ト云フモノガ成立シテ居ル、或ルモノハ成立シ、將ニシツ、アルモノモアル、此場合ニ於テ民間ガ非常ニ望ンデ居ル、望ンデ居ラヌナレバ、サウ云フコトハ言ハナイ、見テ居ッテモ宜シイノデアルガ、是ハ非常ニ望ンデ居ルノデアル、若シ是ガ行ハレタナラバ、地方ノ零細ノ資金ハ之ニ集マルノデアル、是ハ顯著ナル事實デアル、是ハ未來ノコトデアルカラ、私ノ言フコトガ當ルカ、逕信大臣ノ言フコトガ當ルカ、今日ニ於テハ不明デアリマスガ、確ニ地方ノ今日ノ狀態ヲ審ニ知ッテ私ガ申シマスガ、地方ノ細民ガ金ヲドウシテ居ルカ、貯金スレバ預ケタダケシカ呉レナイ、保險ナラヒヨットシテ餘計取レルト云フ考ヲ有ッテ居ル者ガ多イヤウデアル、コ、デ政府ノ信用ノアル保險ガ出來タナレバ、皆ソレニ集マルノデアル、ソレデアルカラ重キヲ置イテ居ルノデアリマス、逕信大臣ノ言ハレルガ如キモノデアレバ、コ、デ別ニ問題ニハナラナイケレドモ、是ハ非常ニ勢ヲ以テ進ムト云フ考ヲ有ッテ居ルカラ、保險會社ノ打撃ニナルトカドウトカ云フノデハナイ、地方ノ零細ノ資金ヲ中央ニ集メテ、地方ノ財源ヲ涸渴セシムル虞レガアル、ソレカラ斯ウ云フコトヲ政府ガヤリ出シタナラバ、將來政府ハ何デモヤラナケレバナラヌ、何デモ政府ハ世話シナケレバナラヌト云フ惡イ念ヲ國民ニ與ヘル、國民ノスル仕事ハ何デモ政府ガ世話スルト云フコトニナル、國家ノ組織ハ段々複雑ニナルノデアルカラ、差支ナイモノハ官業ヲ拂下ゲテ貰ヒタイト云フ議論ヲ常ニ有スルモノデアリマスカラ、國家ノ存在ニ必要ナルモノニシテ、ドウシテモ民間ニ出來ナイト云フニ付テ、政府ガヤルト云フ根本ノ方針ノ下ニ、今後ハ政治



ヲ執テ貫ヒタイト云フ希望アルノデアルカラ斯ウ云フ、スル人ノ幾ラモアルモノヲ無理ニヤルト云フコトハ私ハ甚ダ其意ヲ得ヌト思フ、此以上ハ反對論デアリマスカラ申上ゲマセヌガ、サウシテ尙一ツ伺ヒタイノハ、政府ハドウシテモ是ハ他ニ途ガナイ、政府ガヤル以外ニヤル方法ハナイノデアルカラ、政府ガヤルト、斯ウ御斷定ニナルカ如何、此結論ヲ伺ヒタイ、ソレカラ昨日淺野君ガ御質問ニナツテ居リマシタガ、此保險金額ノ低減ニ付テハ何ダカ御答辯ガアッタヤウデアリマシタガ、私共甚ダ曖昧ニ承ツタデアリマスガ、此保險金額ハ最高額ヲ低減スルト云フコトハ、場合ニ依ルト出來ルカ出來ヌカ、ソレカラ千分ノ六、百分ノ十二ノ手數料及集金料ハ、モウ少シ普通保險ノ割ニ政府ハ下ゲルト云フコトモ御同意ニナルノデアルカドウカ、募集費ガ要スルト云フ御話デアリマスガ、普通保險ヨリハ更ニヨリ多ク集金手數料ト云フモノヲ御與ヘニナルト云フコトハ、甚ダ其意ヲ得ナイコト、思フ、ソレカラ二等郵便局ハ役人デアルノニ、政府ハ保險會社ノヤラナイトコロノ百分ノ十二ト云フ莫大ノ手數料ヲヤリ、千分ノ六ナル手數料ヲ與ヘルト云フコトハ甚ダ其意ヲ得ヌト思フカラ、私ハ場合ニ依ツテハ政府ハ手數料百分ノ二トナリ、ソレカラ手數料ト云フモノハホソノ筆墨料ニ足ルダケノモノヲ給シ、集金手數料ノ如キハ配達人ガ配達ノ序ニ集メルコトガ出來ルカラズット御下ゲニナレト思フ、之ヲ御下ゲニナツタナラバ、逓信大臣ノ言ハレル如ク、或ハ三人カ五人デ出來ルカモ知レヌ、是ダケノ手數料ヲヤルト云フコトハマルデ獵犬ヲ使ツテ劬イテ來タラ麵包ヲヤルト同ジデ、ソレハ一生懸命劬クデセウ、デアルカラ之ヲ御下ゲニナルト云フコトデアレバ、初メ逓信大臣ノ御示シニナツタヤウナ結果ヲ得ルデアラウト信ズル、之ヲ場合ニ依レバド位マデ御下ゲ下サルカ、是ハ低減シテモ宜イト云フ御考デアルカ、是非千分ノ六ト百分ノ十二ヲ御固執ニナル御考デアルカ、之ヲ最後ニ伺ヒテ置キマス

○逓信大臣(箕浦勝人君) 極ク要點デケテ御答シマス、第一ノハ政府ガ獨占經營スルヲ適當ナリトス、ソレカラ第二ハ此最高額ヲ下ゲル意思ハナイノデアリマス、ソレカラ第三ノ手數料ノコトニ付キマシテハ、是ハイロ／＼營業上ノコトニナリマスカラ、他ノ政府委員カラ詳シク申上ゲマス

○政府委員(日吉平吉君) 手數料ノコトヲ私カラ申上ゲマス、手數料ハ募集ニ付テハ平均金額ノ千分ノ六、ソレカラ集金ニ付テハ集金額ノ百分ノ十二ト云フコトニナツテ居リマス、其集金ノ方ノ百分ノ十二ガ高イト云フ御話デアリマスガ、日本デハ御話ノ通り普通保險デハ實收額ノ百分ノ五デゴザイマス、併シ其普通保險ノ方デハ普通半年拂乃至年拂デアリマスカラ、一遍ノ保險料ガ十圓トカ二十圓、多イモノハ五十圓ニナルノデゴザイマスカラ、百分ノ五ト致シマシテモ五十圓デゴザイマスレバ二圓五十圓ハ取レル、併シ此方ハ平均ノ保險料ヲ三十錢ト見テアル、デアルカラ百分ノ十二ト致シマシテモ三錢六厘ニシカ當ラナイ、而モ下級者バカリノコトデゴザイマスカラ、一遍行ツテ取レバ宜イガ留守ノコトモアル、二度ハ少クトモ行カナケレバナラヌ、乃至ハ二度行ク場合モアル、サウシテ其郵便ノ集配ノ途中ニ幸ヒアル場合ハ宜イガ、横ニ這入ラナケレバナラヌ場合モアルノデ、平均三錢六厘位貫ツテモ大シテ郵便局ノ方デハ有難クナイ、寧ろ實行シテヤッテ見ルト、平均何度位行ツテ取レタ——其回数ニ對シテハモット或ハ上ゲナケレバナラヌヤウナ場合ガ來ルカモ知レヌ、併シ實際ヤッテ見テ、此方ノ集金ノ成績ガ其ケレバ或ハ下ゲル

ヤウナ場合ガアルカモ知レマセヌ、外國デモ集金ノ方ハヤハリ一割二三分カラ高イノハ一割六分位ノガゴザイマス、ソレカラ募集手數料ノ方デゴザイマスガ、此方ハ日本デハ大抵普通千分ノ十位、平均金額ニ對シテ——此方モ普通保險ハ平均金額ガ高イノデゴザイマスカラ、千圓デ拾圓取レル、少イノデモ千分ノ六位、多イノデハ千分ノ十二位ノモノアルヤウデゴザイマス、ソレデ此方デハ平均保險額ガ七十五圓ト見テゴザイマスカラ、四十五錢ニシカナリマセヌ、是モ度々——一度モ三度モ足ラ運シテ、假令取レテモ四十五錢デアルカラ、是モ餘リ高イトハ言ヘナカラウト思ヒマス

○前川虎造君 ソレデ唯今ノハ分リマシタガ、ソレハ少シ事情ガ違ツテ居ルト思フ、郵便集配人ニ集金ヲサセナイデ、別ニ此保險ニ伴フ集金人ト云フモノヲ特別ニ使フト云フ話ナラ、ソレハ唯今ノ御説明ハ至當ト考ヘマス、田舎デ十五枚カ二十枚ノモノヲ毎日持ツテ廻ルノデアリマスカラ、ソレハ至當ト思ヒマスガ、大體此法ノ性質ト云フモノハ、政府ガ官營ニシテヤルニ付テハ、七千二百餘ノ郵便局ヲ利用スルカラ、從ツテ募集ノ上ニ於テハ金ガ掛ラヌト云フコトヲ政府ハ御聲明ニナツテ居ル、然ルニモ拘ラズ唯今政府委員ノ言フヤウニ、是ハ三錢五厘ニシカ當ラヌカラ是ダケハヤラナケレバ可カヌト云フ、是ハ別ニ御使ヒニナル考デアリマスガ、現在ノ郵便集配人ヲ序デニ御使ヒニナルノデアルカ、之ヲ伺ヒタイ

○政府委員(日吉平吉君) 唯今居ル集配人ニヤラセル積リテゴザイマス

○前川虎造君 ソレデ是ハ現在ニ於テハ、ドウシテモ値切ルコトガ出來ヌト云フノデアルカ、是ダケヤラネバナラヌト云フ御考デアルカ

○政府委員(日吉平吉君) 必シモサウ固執スル譯デナイ、事實ヤッテ見タ所デ……

○前川虎造君 イヤヤッテ見タ上ハドウデモ宜イ、ソレハ下ゲルコトモ出來ルシ、下ゲテ宜クナケレバ上ゲルコトモ出來ル、ソレハ同ジニナル、デアルカラ此法案デ下ゲテ置イテ、ソレデ實際イケナカツタ上ゲルコトモ出來ルノデアルカラ、先ヅ下ゲテ行ク方ガ順序デアル、ソレデ御下ゲニナルコトガ出來ルカ、ドウシテモ是デヤッテ見ナケレバナラヌト云フ御考デアルカ、之ヲ一ツ確答ヲ願ヒタイ

○政府委員(日吉平吉君) 唯今若シ之ヲ今マデノ人間デヤラセルナラバ、安クナイト云フ御話デアリマスガ、併シ之ヲ若シ別ノ會社ガ之ヲ逓信省ニ頼ンデヤラセルトシタナラバ、此位ノ費用デハ行クマイト思フ

○前川虎造君 イヤサウ云フコトデハナイ、政府ハ是デヤッテ見テハ若シイカヌト思ヘバ上ゲルコトモ出來ルト云フ、然ラバ同ジコトデアルカラ今此處デ下ゲテ置イテ、若シイカナカツタ上ゲルト云フコトデモ宜カラウト思フ、先ヅ場合ニ依レバ——下ゲテモ又ヤッテ見テ可カナカツタ上ゲルコトガ出來ルノデアルカラ、先ヅ下ゲル方ニ御同意下サルコトハ出來ヌカ、政府ノ御意見ヲ伺ヒテ置キタイ

○政府委員(日吉平吉君) ソレハアナタ方ノ御意見ガ、百分ノ二デハドウシテモイカヌト云フ御意見ガ多數デアッタナラバ少シ位下ゲテモ差支ナカラウト思フ

○堀切善兵衛君 委員長前川君ノ次ハ私が順番デアリマスカラ……

○委員長(小河源一君) イヤ順番ハ未ダ參リマセヌ、前川君ニ許シタノハ丁度出テ御居デアリマシタカラ、前川君ニ質問ヲ許シタノデ後ハ出タ方ハ出タ方カラ質問ヲ始メ

ルト云フコトニナッテ居リマス——平山午介君

○平山午介君 私三三點チヨット承リタイト思ヒマス、此簡易保險ハヤハリ細民ヲ保護スル所謂貯蓄セシムルト云フ趣旨カラ出テ居ルノデアロコトハ、申上ケル迄モナイト考ヘル、所デ郵便貯金ノ方ニ於キマシテハ差押ヲ禁ジテ居ラス、所ガ此法案ヲ見マスルト云フト差押ヲ禁ジテ居ルト云フコトニナッテ居ル、是ハ政府ハ將來ヤハリ郵便貯金ニ付テモ、差押ヲ禁ズルト云フ意思デアルトカドウトカ云フコトヲ一ツ伺ッテ置キタイト思フ、ソレカラ今一ツ承リタイトハ、此政府ノ方デ御出シニナッテ居ル所ノ調書類ヲ見マスルト云フト、解約ト云フモノハ大分私共ガ聞イテ居リマスヨリ少ナイヤウニ書イテアル、此間民間ノ人ヨリ承ル所ニ據リマスルト云フト、米國竝ニ獨逸アタリノ簡易保險ヲセッテ居ルモノ、新契約ノ解約高ト云フモノハ、約ハ割ニナッテ居ルト云フコトデアル、所ガ此調書類ニ依リマススト云フト——表類ニ依リマススト云フト、ソレヨリ非常ニ少ナイコトニナッテ居ル、是ハ果シテ何レガ本當デアリマセウカ、ソレヲ一ツ承リタイ、若シ茲ニ書イテアルノハ現在高ニ對スル解約ノ割合デアッテ、新規加入ノ分ニ對スル解約ノ割合ガハ割デアルトスレバ、依ッテ失フ所ノ募集費ト云フモノハ非常ニ多大ノモノトナルト思フ、サウ云フ關係ガアリマスノデ、是ヲ一ツ承リタイト思フ、尙ホ承リタイノハ、此簡易保險ヲヤルト云フコトノ爲メニ郵便貯金ニ及ボス影響ト云フモノハ、ドウ云フ風ニ政府ハ御覽ニナッテ居リマセウカ、必ズ是ハ影響ヲ及ボスト私共ハ考ヘテ居リマスガ、其影響ヲ及ボス程度ハ如何デアリマセウカ、之ヲ一ツ承ッテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ尙ホ承リタイノハ、段々諸君ガ御質問ニナリマシタガ、此放資ノ方法ニ付テ私ガ承リマシテモ、マタソレヲ講究スルト云フコトハ、尙年數ガアルコトデアリマスカラ、今ハ左様ノコトハ考ヘテ居ラスト云フヤウナコトデ、左程攻究シテ居ラスト云フ御説明デアリマシタガ、是ハ私ハ非常ナ問題ト思ヒマス、此生命保險ヲ實行セラル、結果、地方ノ第二流ノ貯蓄銀行ノ方ニハ大分影響シテ來ルト思ヒマス、是等カラ出テ居ラス所ノ中流以下ノ商工業者ノ融通資本ハ、將來ノ政府ノ放資ノ方法如何ニ依ッテハ餘程ノ影響ヲ來タスト考ヘマス、斯ウ云フモノニ對シテドウ云フ風ノ御考ニナッテ居リマスガ、其御所見ヲ承リタイト思ヒマス、ソレカラ尙ホ承ッテ置キタイコトハ、政府ハ是マデ或會社ヲ限ッテ三百圓以下ノ募集ヲ許スト云フ斯ウ云フコトニナッテ居ルト云フコトヲ承知シテ居リマスガ、此簡易保險ノ實行ノ後ハヤハリ之ヲ御許シニナリマセウカ、マダ事實ガ全ク違フカラ既設ノ分ノ外、尙マダ許サザルモノニモ尙且三百圓以下デモ御許シニナルノ御意志ガアリマスガ、之ヲ一ツ、ソレカラ説明書ヲ拜見致シマスルト、此募集ハ郵便局並ニ其吏員ヲ利用スルカラ、非常ニ募集ニ都合ガ宜イト云フ御説明デアリマスガ、是ハ即チ所屬員ヲシテ募集セラルト云フ御意志ト解釋サレマスルガ、元來此近時官吏ガ不都合ヲスルコトノ度數ガ多イヤウデアリマス、官紀ノ振肅ハ大分叫バレテ居ルコトデアリマス、斯様ナ場合ニソレ等ノ者ヲ以テ働ケバ、俸給以外ニ多大ノ金ニナルト云フヤウナコトヲハラセルト云フコトハ、偶々以テ官紀ヲ不振肅ナラシメル嫌ナキヤ否ヤ、私共ハ疑ハナケレバナラヌト考ヘマス、是等ノ事ニ付テ一ツ御所見ヲ承リタイ

○政府委員(日吉平吉君) 御質問ガ澤山アリマスノデ、拔ケヌ點ガアルカモ知レマセヌガ、免ニ角申シテ置キマス、第一ノ御質問、此保險ノ現金ヲ受取ル官吏ハ、差押ガ出來ヌ、郵便貯金ハ差押ガ出來ルカト云フ御尋デゴザイマシタガ、郵便貯金ハ讓渡ケケハ或ル特殊ノ場合ノ外制限サレタト云フ問題ガ起ッタヤウデアリマスガ、是モ將來郵便貯

金法ヲ改正スル際ニハ、ドチラニカ極メタ方ガ宜イト思ヒマス、ソレデ此法律モアリマスカラ——ソレカラ此統計表ニアリマス契約人ノ八割ト云フコトハ、ドウ云フ數字デアリマスカ、私ニハ分リマセヌガ、此處ニ示シタノハ別ノ事情ガゴザイマスノデ、質問者ニ示シテモ差支ナイト思ヒマス、ソレカラ此簡易保險ヲヤッタナラバ、郵便貯金ト、ソレカラ貯蓄銀行等ニハ非常ニ影響ガアルデアラウト云フ御尋デゴザイマシタガ、併シ之ヲ唯今政府デハ小口保險ハ下級ノモノデアルカラ、勸誘シテモナカノ、効果ガ舉ガラヌト云フ考デゴザイマシテ、内輪ニ見積ッデ一月一局當リガ三人位ト云フ考デ、事業ヲ見積ッタノデアリマシテソレ位ノ加入者ガゴザイマシテモ、郵便貯金ノ二倍三倍アリマシテモ、郵便貯金ニ影響スルヤウナ積立金ハゴザイマセヌ、ソレカラ從テ其郵便貯金ト民間ノ貯蓄銀行ニ影響ガナイカト云フ御尋デアリマスガ、是亦此簡易保險ガ出來ニシテモ、貯蓄銀行等ニ影響スルコトハ實際ナイコト、考ヘテ居リマス、ソレカラ又平山サンノ御尋デアリマスガ、之ヲヤルト地方ノ財源ヲ枯渇サセルデアラウガ、放資ノ方法ハドウスルト云フ御尋デアリマスガ、此法律ヲ實行シテ集メタ金ハ、社會政策ニ放資スルト云フコトハ、大臣カラモ申サレマシタガ、差當ッテハ市町村等ノ公共團體ノ事業トシテ、公共的ノ性質ヲ帶ビタモノニハ直ニ貸付ケガ出來マス、各種產業組合等ニモ、勸業銀行農工銀行等ヲ通シテ、ソレ等ノ者ニハ融通ガ出來ルト思ヒマス、ソレカラ労働者云々ト云フコトハ、何年カ先キニ行ッテ研究スベキコトモゴザイマセウガ、今申シタヤウナコトハ直ニ出來ルト思ヒマス、ソレカラ其次ニ此保險ノコトニ付テ働ケバ直グニ手數料ヲ貰ヘルト云フヤウナコトハ、官紀等ニ影響ハセヌカト云フ御尋デアリマスガ、三等郵便局ノ制度ハ總テ事柄ガサウ云フ方針デ出來テ居リマスカラ、是ハバカリニハ限リマセヌシ、殊ニ此勸誘等ニ付キマシテモ、今ノ保險會社ガヤッテ居ルヤウニ戸々ニ付テ勸誘スルト云フヤウナコトニセズシテ、何ニカ集會デアッタ時トカ、工場トカ學校等ニ行ッテ團體的ノモノニ對シテ、先ツ官營ノ方法ヲ斯ウ云フ處デ話ヲスルト云フヤウナコトガ精神デゴザイマスカラ、御心配ノヤウナコトハ起ラヌト思ヒマス、御尋ノ點ハソレデケト思ヒマス

○政府委員(岡實君) 今後三百圓以下ノモノハ許スカ、ドウカト云フ御尋デゴザイマシタガ、其事ハ農商務省ノ主管ニ屬シマスコトデアリマスカラ、私カラモ一言致シマスルガ、今後ハ普通保險ハ許サナイノデアリマス、其理由ヲ申シマセウカ

○平山午介君 宜ウゴザイマス

○堀切善兵衛君 本員ハイロ／＼ノ點ニ付テ質問ヲ致シマスガ、大分是ハ社會政策ニモ關係ヲシテ居リマスカラ、成ルベク大臣、參政官、參事官ト云フヤウナ順序デ御答辯ヲ願ヒタイ、先ツ第一ニ前川君ノ御質問ニ關聯シテ居ル點ニ於テ御尋致シマスルガ、政府ニ於テ之ヲ獨占シナケレバナラヌト云フ理由ガドウシテモ分ラナイ、寧ろ私ノ考デハ政府ノ獨占事業ト之ヲ爲セバ、所期ノ目的ヲ達スルニ困難デハナイカト考ヘラレル、元來保險ハ簡易保險ナリ或ハ普通保險ナリ人々ガ現在ノ享樂ヲ之ヲ控ヘ節約シテ、將來ノ計ヲ成スト云フコトデアリマスカラ、簡易保險デモ普通保險デモ結構ナコトニ相違ナイ、成ルベク多數ノ人ガ保險ニ這入ルノガ結構ナコトデアル、唯之ヲ官營ニモスレバ、又民間ニモ許シテ置ク——官營ヲ政府デヤリ又民間ニモ之ヲ許スト云フヨリモ、私ハ善クナイ成績ヲ舉ゲハシナイカ、全體ヨリ申シマシテ——サウ云フ考デアル、ソレハ諸外國ノ例ヲ見デモ英

吉利、亞米利加、獨逸等ノ例ハ民營デヤツテ居ル、會社ガ皆各國トモ成功ヲシテ居ルニモ拘ラズ、政府ガ郵便局ヲ利用シテヤツテ居ル官營ナドハ、微々トシテ振ハザル有様ヲ呈シテ居ル、是ハ保險業者ニ對シテ一番大事ナル點ハ、勸誘ト云フコトデアアル、所ガ政府ノ事業トシテハ政府ノ官吏ガ民間ノ勸誘員ノヤツテ居ルヤウナコトハハル譯ニ行キマセヌノデ、是ハ勸誘ト云フ點ハ民營ニ及バナイ事デアラウト思ヒマス、此點ニ於テ諸外國ノ例ハ官營ハ萎微トシテ振ハナイ、民間ノ事業デケガ非常ナ成功ヲ遂ゲテ居ルノデアリマスカラ、官營ヲヤレバ多數ノ國民ヲシテ保險ヲ掛ケルコトガ出來ナイト云フヤウナ結果ニ陷リハシマイカト思ヒマス、政府デハ先程大臣ハ官營獨占ト云フコトハ、是ハ即チ終極ノ點デアアル、諸外國ノ例ヲ見テモ終極ノ點ハ茲ニ來ルノダカラ、日本ノ政府ハ直ニ之ヲ官營獨占ニ移スノデアルト云フコトヲ御定メニナッタノデアリマスガ、吾々ノ頂戴シテ居リマスル表ニ依リマスルト、英吉利デハ「ブリーデンシヤル」會社、是ハ有名ナ會社デアリマスガ、此會社ノ他ニ十七會社ガ存在シテ居ル、此他ニ郵便局デヤツテ居ル官營ノモアル、亞米利加デハ「メトロポリタン」「ブリーデンシヤル」ノ外ニ二十九會社ガアル、此他各州デヤツテ居ル官營ノモアル、獨逸デハ「ビクトリア」「フリードリッヒ、ウヰルヘルム」ガヤツテ居ル外十五會社ガアル、斯ウ云フ風ニ、十五、十七、二十九會社ガアル外、官營モ存在シテ居ルト云フ事實デアアルニモ拘ラズ、大臣ハ政府ノ獨占專行ガ終極ノ目的デアルト云フコトヲ仰セラレタガ、私ノ目デハ簡易保險事業ハ進デ行クベキ終極點ニ達シタモノト見ルコトハ出來ナイノデアリマス、尙官營デヤツテ行ケバ費用ガ僅カデ濟ム、是ガ又官營獨占ニシタ理由ノ一デアルト云フ御説明デアリマスガ、是モツマリ此事業ガ發達スレバ官營デヤツテモ費用ハ僅カシカ掛ラナイ、役員賞與金、株主配當金ト云フモノハ、事業ガ盛ニナリマスレバ、非常ニ僅カナモノニシカ當ラヌコトニナル、例ヘバ亞米利加ノ「メトロポリタン」ノ如キモ株主配當ハ保險料一圓ニ付僅カニ二厘デアアル、實ニ僅カニシカ當テ居ラヌ、然ルニ之ヲ官營ニシテ、是ガタメニ事業ガ擴張シナイ、應募者モ至テ少ナイト云フコトデアルト、比較的費用ハ多ク掛ララウト云フコトハ申スマデモナイコトデアリマス、亞米利加デモ株主配當モ何モヤラヌト云フ組織デ、簡易保險ヲヤツテ居ルモノガアルガ、其費用ハ「メトロポリタン」ナドニ比ベテ遙ニ大ナルモノデアリマス、ツマリ費用ヲ高クスルカ安クスルカト云フコトハ、事業ノ發達スルカシナイカト云フコトガ判斷點デアツテ、之ヲ官業デヤルトカヤラヌトカ、又株主配當ヲスルカシナイカト云フコトニ依ツテ、是ガ高ク付クトカ安ク付クトカ云フ道理ハ生ジテ來ナイト思ヒマス、是ハ第二ノ點デアリマス、第三ノ點ハ民營ニヤラシテ置クト、自由競争ノ結果或ハ潰レタリ倒レタリスルモノガ少クナイ、是ガタメニ被保人ニ非常ナ慘憺タル被害ヲ及ボスカラ、官營ニスルガ宜イト云フ御説明モアツタヤウデアリマスガ、政府カラ頂戴シテ居ル統計表、此一番終リノ統計表ヲ拜見スルト、是マデニ日本デ倒レタ保險會社ノ數ガ五十一モアル、現在存在シテ居ルノガ四十一、倒レタノガ五十一、ツマリ是ハ民間ニ斯ウ云フモノヲ遣ラセテ居ルト、斯ウ云フ弊害ガ起ルカラ官營ニシナケレバナラヌト云フ事實ノ爲ニ、之ヲ御出シニナッタモノデアルト思ヒマス、然ルニ五十一倒レタ會社ガアルト云フコトハ、私ノ調査ト多少違フテ居リマス、或ハ類似保險會社ナドモ御計算ニ御入レニナッタノデハナイカト思ヒマス、此數字ハ願クハ詳細ナル御説明ヲ求メタイ、後デ宜シウゴザイマスガ、此會社ノ名前ヲ書イテ頂戴シタイ、ツマリ政府ハ是ハ自分ノ御意見ガ

正シイト云フコトノ證明ニ御出シニナッタヤウニ取ラレマスガ、又一面カラ觀測致シマスレバ、今マデ日本デ出來タ保險會社ノ中半分以上モ倒レタト云フヤウナコトハ、一面ニ於テハツマリ政府ガ設立ノ許可ヲスル場合ニ、調査ガ不行届デアツタト云フ一例トモ見ナケレバナラヌ、又左様ニ倒レル會社ガ餘計ニアルノハ、政府ノ營業上ノ監督ノ至ラナカッタト云フ證據ニ過ギナイノデアラウト思ヒマス、元來政府ハ自分デ諸ノ產業ヲ直接ニ經營スルヨリハ之ヲ指揮指導スル、或ハ監督スルト云フ方ガ重大ナル任務デアルト云フコトハ申スマデモナイコトデアアル、然ルニ此自分ノ一番大切ナ任務デアル所ノ監督ト云フコトハ十分ニ出來ナイ程デアアル、是ハ此處ニ御出シニナッタ例ニ依テ明カデアアル、半分以上モ倒シテ悲慘ナ損害ヲ多數ノ人民ニ及ボシテ居ル、此監督モ十分ニ出來ナイ人ガ自分デ直接ニ事業ヲ御經營ニナレバ、能クヤツテ見セルト云フコトハ如何ナル理由デアルカ、本務タル監督モ十分ニ行ハレナイモノガ自分デ直接ニ御經營ニナレバ、マダ「ヒドイ損害ヲ社會ニ與ヘハシマイカト云フコトヲ眞レノデアリマス、此點ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイ」○逓信大臣(箕浦勝人君) 堀切君ノ御尋ニ對シテ御答致シマスガ、先刻來ノ御答デ、今ノ御尋ニ對スル御答ニ當ルコトモアルカト存ジマスガ、併ナガラ「イロ／＼實際ノ事實上ニ互ツテ、イロ／＼御尋デアリマスガ、畢竟是ハ、精シク夫等ノコトヲ取混ゼテ御答スル方ガ能ク分ルト思ヒマスカラ、松本政府委員カラ御答致シマス、尙其間ニ追テ御答シナケレバナラヌコトハ御答致シマス

○政府委員(法學博士松本恭治君) 唯今ノ御尋ハ三ツデケデアツタト記憶致シマス、先ツ第一ノ外國ノ例ハ官營ガ甚ダ不振デアルト云フ御話デアリマスガ、私ノ記憶シテ居ル所デハ、外國ノ簡易保險ノ政府デ營シテ居リマスル保險ハ、英吉利ノ郵便保險位シカ——其以外ニ勿論デアリマスガ、英米獨ノ中デハナカッタト記憶シテ居リマス……

○堀切善兵衛君 表ニ御出シニナリマスシタノニハアリマス、簡易保險バカリデハナイ、總テノ表デアリマス、第十一表デアリマス、小口保險ノ獨占ノ狀態——私ハ官營ニ重キヲ置イタノデアリマセヌ、英吉利ハ大會社以外ニ小サイ保險ヲヤツテ居ル會社ガ十七モアル、亞米利加デハ二十九モアル、此二大會社ノ外ニサウアルノデアルカラ、是ハ獨占ト申ス譯ニハ行クマイト云フノデス

○政府委員(法學博士松本恭治君) 御覽ノ通り幾ツモ會社ハ「ゴザイマス、併ナガラ茲ニ舉ゲデアリマス會社ハ亞米利加ノ「メトロポリタン」會社、獨逸ノ「ウイクトリヤ」會社、「フリードリッヒウヰルヘルム」ト云フヤウナモノガ殆ド獨占シテ居リマス、其以外ノハ是デケノ件數金額ヲ舉ゲテ居ル、且是等ノ國デハ多少地方的ノ割據ト云フヤウナコトモアル得ル、殊ニ米國ニ於テハサウデアリマス、サウ云フヤウナ狀態デアアル、日本デ簡易保險ヲヤリマシテモ、到底斯ウ云フ大キナ會社ガ成立シテ行クコトハムヅカシイダラウ、單ニ氣息奄々タルモノヲ多數ノ中ニ加ヘレバ出來マセウガ、事實ニ於テハ獨占ニナツテ居ルノハ英吉利ノ一、亞米利加ノ二、獨逸ノ二、是モ「ウイクトリヤ」ノ外ハ大キイノデス、サウ云フモノガ獨占シテ居ル、サウ云フ主意デ大臣ハ御説明ニナッタコト、思ヒマス、而シテ官營不振ト云フ御話モ「ゴザイマスガ、今ノ御話ノアリマシヤウニ、英吉利ノ郵便保險以外ニハ官營ト云フモノハアリマセヌ、ソレデ此英吉利ノ郵便保險ト云フモノハ、是ハ一種特別ノモノデアリマシテ、極メテ消極的ニヤツテ居リマス、全然積極的ニ仕事ヲシテ居ラヌ、民



間ニ大キナ獨占的ノ會社ガ出來テ居リマスカラ、一モ進シテヤッテ居リマセヌ、殆ト是ハ名目ダケノモノト見テ宜イ、今度ノ此簡易保險ハ官營保險トシテ、獨占ヲシテ働イテヤラウト云フ主意デアリマス、英吉利ノ郵便保險ノ成績不良ナルヲ見テ、今度ノ簡易保險ノ成績ヲ推定スルコトノ出來ナイノハ、是ハ多言ヲ要シナイコトデアラウト思ヒマス、第二ニ民業デモ低廉ニ行カウチヤナイカト云フ御話デゴザイマシタ、是ハ大臣カラ屢々御話ニナツタ所デ大體ハ明カラウト思ヒマスガ、此簡易保險ニ於テハ全國七千有餘ノ郵便局、之ニ使用シテ居リマス職員ト云フヤウナモノヲ使ヒマシテ、全然營利ト云フ勸念ナシニ經營ヲ致スノデアリマスカラ、民業ニ依リマシテ新ニ數十ノ支店代理店等ヲ設ケマシテ別ニ人ヲ使ヒマシテ、サウシテ多少營利ノ爲ニヤルト云フノヨリモ低廉ニ行カウト云フコトハ、先ヅ常識デ出テ來ヤウト思ヒマス、第三ニ倒レタ數ノコト、是ハ茲ニ五十幾ラカアルサウデスガ、是ニハ類似保險ガ入ッテ居ルヤウデアリマス、唯今調ベマシタ所ニ依リマス、通常ノ保險會社トシテハ二十五デゴザイマス、其他ニ外國ノ會社デ廢業シタモノガ三ツアル、此等ヲ數カラ引キマスルト二十五デゴザイマス、是モ少ナカラザル數デアリマスガ、併ナガラ是等ノ倒レマシタノハ、特別ノ二三ノモノ、外ハ極メテ小サイ中ニ倒レタノデゴザイマス、サウシテ監督トカ何トカ云フ問題ガ起ル前ニ倒レタノデゴザイマス、政府ガ保險事業ノ監督ヲ始メマシタノハ、確カ明治三十二年カラデアリマシテ、其以前ニ倒レタモノガ大分多イノデゴザイマス、又保險業法ヲ施行シタ後直ニ其監督ヲシテ、從來アツタ會社ノ線デモ立直スト云フコトハ、一時ニスルコトハ出來マセヌ、且保險業法ノ施行サレタ後デアリマシテモ、ツイ近頃マデハ餘リ監督ノ機關トシテ供セラレタ居タ費用モ少イノデアリマスカラ、從來監督ノ行届カナカッタト云フコトハアツタ、其結果ト致シマシテ確カ昨年デシタカ本年デシタカ、保險業監督ノ爲ニ多少費用ノ増加ヲ求メマシタ、勿論ツレデ十分ナル費用ガアツタトハ申シマセヌガ、稍、之ニ依テ最少限度ノ監督ト云フコトガ出來ヤウト思ヒマス、數十ノ保險會社ニ對シマシテ、一省ニ於テ數人ノ官吏ガ監督ヲスルト云フコトハ、ナカノムツカシイコトデゴザイマス、又其監督モナカノ僅カナ經費デアルカラ十分ニ行カナカッタト云フコトモアリマシタラウガ、サウ云フ政府デアルカラ今度ノ此事業ノ經營モ出來ナイト云フコトハ、少シク飛離レタ議論デアラウ、其間ニハ論理上「ギャップ」ガアル、政府ガ今度ヤラウト云フノハ、既設ノ郵便局ト云フ機關ヲ以テヤルノデゴザイマスカラ、監督ト云フコトハ關係ガアリマセヌ

○堀切善兵衛君 政府委員ノ松本博士ハ別懇ノ間柄デアリマスカラ、ドウモ問答致シテ居リマシテモ甚ダ私ノ太刀先ガ鈍クナル恐レガアリマスカラ、願クハ他ノ政府委員カラ御答辯ヲ得タイト思ヒマス、唯今ノ御答辯ニ依リマス、先ヅ官營保險ヲヤッテ居ルノハ英吉利位ノモノデアアル、所ガ其成績甚ダ不良デアアル、ソレ以外ニハ殆ト全世界中ニヤッテ居ル國ハナイト云フコトデアアル、サウ云フ場合ニ於テ我國ガ何ヲ苦シテ左様ナコトヲシナケレバナラヌカ、此以外ニ政府トシテ此際ヤラナケレバナラヌ事ハ澤山アルダラウ、殊ニ社會政策ト云フヤウナ方面ニ於テハ爲サザルベカラザルコトガ山ノ如クアル、ソレヲ世界中草鞋ヲ穿イテ搜シテ見デモ僅カニ一ツシカナ、ソレモ甚ダ營業狀態ガ宜シクナイト云フヤウナモノデアアルツレヲ何ヲ苦シテヤラナケレバナラヌカト云フコトニナルデアリマスガ、是ハ此以上如何ニ質問致シマシテモ仕方ナイコトダラウト思ヒマスカラ、是ハ止メテ置キ

マス、第二ニ私ノ御伺ヒ致シタイコトハ、此募集ノ方法ハ或點カラ言ヒマス、積極的ニ大ニ御ヤリナサル積リデアルカ、或ハ消極的ニ之ヲ御ヤリナサル積リデアルカ、是レ甚ダ不明デアアル、英吉利ノ保險ノ如キハ餘リニ消極的デアルカラ、是ハ發達シナイト云フ御說明デアツタ、然ラバ政府ハ進シテ御獎勵ナサル積リデアルカ、郵便局ノ政府ノ所謂官吏ガ保險會社ノ勸誘員ト鎬ヲ削ッテ大ニ勸誘ヲナサル積リデアルカ、若シ政府ノ官吏ガ勸誘ヲナサルト云フコトデアアルナラバ、是ハ弊害甚ダ少カラヌト思フ、免三角此方案ニ依ッテ知り得ル範圍ニ依レバ、手數料ヲ千分ノ六募集手數料トシテ拂フト云フコトデゴザイマスガ、此位ノ手數料ヲ拂ッテ是ガ少イトハ申シマセヌガ、ソレデ全國七千三百カノ郵便局デ之ヲ募集シタナラバ、少クトモ一箇月三人位ノ募集ガ出來ルデアラウ、斯ウ云フ主意デアアル、所デ此一箇月三人ト云フコトハ、何カ是モ確實ナル基礎ヲ以テ御定メニナツタデアアルカ、或ハ漠然ト御定メニナツタデアアルカ、之ニ對シテモ私ハ明確ナル答辯ヲ得テ置キタイ、是ハ英吉利ノ官營保險ガ唯一ノ例デアリマスカラ、又之ヲ例ニ引キマスガ、是ハ今カラ五十年程前ニ多分「グラットストーン」ヲ拵ヘタモノデアラウト思フガ、五十年以來今日ニ至ルマデ、一箇年二千八百人ト云フ應募者ヲ得タコトハナイ、然ルニ政府ガ一箇月三人ツツ七千三百餘ノ郵便局ニ於テ應募者ガ出來ルトスレバ、二十五万人位ノ應募者ガ無ケレバナラヌ管デアアル、所ガ英吉利ノ例ニ依リマスルト、英吉利ニハ二萬四千餘ノ郵便局ガアル、然ルニ五十年以來未ダ曾テ一年二千八百人ノ應募者ヲ得タコトハナイ、殊ニ最近ニ於ケル應募者ノ數ハ四百五十人ヲ出デナイ、千九百九年ノ統計ニ依ルト一年間ニ應募者ガ三百九十五人シカ得テ居ナイ、之ヲ平均英吉利ノ郵便局ガ一箇月一局何人應募シタカト云フト「コンマ」ノ〇〇一人、僅カニ「コンマ」ノ〇〇一人、之ヲ政府ノ御計畫ニ對照スルト日本ノ郵便局ハ英吉利ノ二千倍モ得ナケレバ到底出來ナイコトニナル、英吉利ノ郵便局ノ官吏ヲ日本ノ官吏ト比較スルト常識ノ點、人民ニ對シテ親切ナル點ハ到底同日ノ談デハナイ、非常ニ平民主義ノ英國ノ官廳ニ於テヤッテ居ッテ、僅カニ一年三百九十人、一郵便局ニ「コンマ」ノ〇〇一人シカ得ルコトガ出來ナイ有様デアアル、況ヤ我國ニ於テハ一郵便局ニ一箇月三人ト云フヤウナ募集ハ到底困難デアアルマイカト考ヘマス、ツマリ政府ハ此三人ト云フ御計算ニハ何カ確實ナル基礎ガアルヤ否ヤ、或ハ漠然ト二人ニ御極メニナツタカ、ソレデ英吉利ツマリ政府デ消極的ノ方針ヲ取り、餘リ勸誘シナイカト云フト「ニユーゼーランド」ノ如キハ簡易保險ヲ盛ニヤッテ居リマスガ、政府ノ官吏ガ民間ノ會社ト同ジク勸誘ヲ熱心ニヤル、熱心ニ勸誘ヲヤルカラ「ニユーゼーランド」ハ民間事業ニ劣ラヌ成績ノ擧ゲテ居ル、ツマリ官吏ガ一方ニ於テハ其威嚴ヲ傷ケナイ程度ニ於テ巧ミニ勸誘ヲスル、勸誘モ壓迫ニ陥リ却テ小民ヲ苦メルヤウナ弊害ノナイ程度ニ於テ勸誘ヲスル、是等ノ點ニ於テモウ少シ御答ヲ願ヒタイ——希クハ他ノ政府委員カラ……

○政府委員（法學博士松本丞治君） 續キデゴザイマスカラ私が御答シタ方ガ順序デゴザイマス、第一ニ他ニ模範ガナイ、然ルニ何ヲ苦シテ政府ガサウ云フコトヲヤルカト云フ御話デアリマスガ、外國ハ民間デ出來テ居リマシテ政府ガヤル必要ヲ感シナイ、然ラバ民間ニ出來タメニ非常ナ損害ガ生ジタカト云フト、唯今簡易保險ノ弊害トシテ頻リニ言ハレルノハ、簡易保險會社ノ募集者ガ獨占的ノ地位ヲ利用シテ隨分酷イコトヤル、高

イ保險料ヲ取ルト云フヤウナ、イロ／＼攻撃ガ多イデアリマス、サウ云フヤウナコトヲ認メテ眞似ルコトハ厭ナ例デアリマスガ、併ナガラ外國ニ於テハサウ云フヤウナ歴史ヲ經テ、簡易保險ト云フモノヲ政府ガヤル、餘地ハ先ヅ以テナイヤウナ狀態ニナッテ居ル、其結果トシテ外國ニハ政府ノヤッテ居ルモノハ先以テナイ、アッタ所ガ極メテ消極的ナモノデ、萎微シテ振ッテ居ラヌ次第デアリマス、日本ニ於テハ今マデ「モナイ所」モノヲ新タニ始メルニ付テハ、外國ノヤウナ例ハ履ミタクナイ、外國デヤッテ居ルノガ甚ダ面白クナイカラ、政府ガ獨占シテサウ云フ弊害ヲ避ケテ、成ルベク低廉ナル簡易保險ヲ供給シタイト云フ趣意テ始メタノガ、吾々ガ之ヲ企ツタ所以デアリマス、第二ノ點ハ募集ヲ積極的ニスルノハドウカト云フ御話デアリマス、勿論積極的ニスルノデアル、併ナガラ其募集スル範圍ハ最モ簡易保險ノ必要ヲ下層ノ貧民階級ノ者ニ對シテ、保險思想ヲ成ルベク鼓吹スルヤウニシテ、一々戸々ニ就テ是非入レト云フヤウナ通常保險ノ勸誘ノ行動ニ出ル趣意デアリマス、十分積極的ニ必要ナル範圍ノ下級部分ニ對シテヤハリ、同時ニ勸誘スル、其結果トシテ壓迫スルヤウナコトハ勿論スル趣意デハナイ、此頃ハ隨分人權ガ尊重サレテ居リマスカラ、サウ云フコトハ無カラウト考ヘマス、第三ニ一箇月三人ト云フノハ何ヲ基礎トシタカ、英國ニ比較スレバ到底イカニヤナイカト云フコトデ、先程前川君ノ御話ト正反對デ、前川君ノハ非常ニ少ナイト云フ御話デアッタガ、又非常ニ多イ計算ダト云フ御話モアル、サウ云フイロ／＼御説ガアルノデ、丁度三人ト云フタノハ先ヅ適當デアラウト云フ證據ニサレルヤウナ次第デアリマス、吾々ノ考デハ英國ノ比較ハ出來ナイ、英國ノ郵便局ハ極メテ消極的デ一向比較材料ニナリマセヌ、今回ノ簡易保險ハ獨占デアリマシテ、或ル程度マデ進ンデ積極的ニ勸誘スル趣意デアリマスカラ、英國ノ比較シテ三人ハ多クアルマイ、此位デハ寧ロ多少内輪ニ見積ッデアリハシマイカ、先ヅ此位デ宜カラウト云フ考デアリマス

○堀切善兵衛君 段々御説明ヲ承ルト、要スルニ甚ダ調査疎漏ナリ、私ヲシテ言ハシムレバ左様申スヨリ外ニ仕方ガナイ、又唯今英國ノヤウニ消極的ノ勸誘デナク、下層社會ニ對シテ勸誘スル積リデアルト云フ御説モアル、之ニ關聯シテ是非御尋シナケレバナラヌノハ、然ラバ下層社會ハドノ位マデ御入レニナル積リデアルカ、是ハ大切ナ點デアル、此前提野君ハ上ノ方ハドノ位マデ御入レニナル積リデアルカ、是ハ大切ナ點デアル、此ハイカスト云フヤウナ制限ノ御質問ガアツタガ、是ハ一面ダケ共必要ヲ御聞ニナツタモノデアッテ、他ノ下ノ方ノ方面ヲ御落シニナッテ居ルコトヲ甚ダ遺憾ニ感ズル、保險事業ノコトハ現在ノ收益ヲ犧牲ニシテ、將來ノ計ヲ爲スノデアリマス、犧牲ト云フノハ語弊ガアルカ知レマセヌガ、節約シテ餘裕アル者デナケレバ到底五十年、六十年、將來ノ計畫ヲ立ルコトハ出來ナイ、申スマデモナク現ニ衣食ニ逐ハレ妻子ヲ路頭ニ迷ハセテ以テ、保險ニ入ッテ將來ノ計ヲ爲スト云フ必要ハ斷シテナイ、又左様ナ者ヲ入レルコトニナルト、却テ此事業ノ目的ニ反スルコトニナル、所デ今回政府ガオ造ニナルト云フニ付テハ、必ズ此遞信省ノ役人或ハ小學校ノ教員、巡查、郵便局ノ役人、役場ノ役人ト云フヤウナモノニ對シテハ所謂今松本政府委員ノ言ハル、如ク、積極的ニ御勸誘ヲサルト云フ結果ニナルマイカト云フコトヲ慮レル、今日官廳ノ役人ナドハ極下級ノ者ニナルト、果シテ今日節約ヲ爲シテ將來ノ計ヲ爲シ得ル者ガアルカドウカ疑問デアラウ、此ニ於テカ日本人ハ日本

人トシテ普通生活ヲスルノニハ、ドレ程ノ收益ガ一箇月ニ必要デアルカト云フ點モ調査シナケレバナラヌト思フ、即チ生活ニ付テ多少ノ調ヲ爲スッテ居ルカドウカ、是位ノ收入ガナケレバ人間ラシイ生計ハ到底ムツカシイ、英國ナドニ於テハ其邊ヲ調査シテ居ル學者モアルシ、社會政策ノ運動ヲシテ居ル、是等ノ調査ヲシテ居ル、例ノ「ゼネラル、ブリス、ローン」博士ノ調査ナドニ依ルト、大抵英吉利人ハ一週間十圓、是ハ人間ラシイ生活、一人ダケデハナイ無論細君ニ子供三人ヲ育テル家庭ヲ標準トシテ、十圓少シ餘收入ガ無ケレバ、是ハ生活ノ最限度トシテ調査ガ出來テ居ルガ、日本デモ左様ナコトハナスタコトガアルカドウカ、ツマリ是等ノ最限度モ何レ此上進ンデ勸誘シテハ社會政策上弊害ヲ生ズル、將來ノ計ヨリ現在ノ供與ヲ十分ニシナケレバナラヌ、其爲ニ惡イ弊害ヲ生ズル、彼等ハ五六十一年經ツ間ニ死シテシマフカモ分ラヌ、此位ノモノハ強イテ掛ケシメテモ堪ヘラレルト云フコトハ、政府ニ何等カノ腹案ガナケレバナラヌ、何モ腹案ナシニ唯徒ニ斯様ニセシムルト云フコトハ、弊害ヲ生ズル本デアラウト思ヒマス、ソレデスカラ下ノ標準ハ政府ノコトデアリマスカラ、大抵判斷ガ出來ル、松本政府委員ハ常識ノ發達ナスタ方ダカラ、サウ云フコトモアリマスマイガ、今日日本ノ政府ハ常識ヲ持ッテ居ルコトガ少ナイ、杓子定規デ總テノコトヲヤルト云フコトハ世ニ定論ノアル所デアリマスカラ、斯ノ如キ案ニ就テモ、私ハ事實ノ調査ヲ遂ゲテ見マシタナラバ、日本人トシテノ生命ヲ繫イテ行クニハドノ位アレバ宜イト云フコトノ、其邊ノ御調ガナケレバナラヌト思フガ、ソレガ無カッタカドウカ伺ヒマス

○政府委員(法學博士松本丞治君) 第二ノ調査不足デアルト云フコトハ、是ハ極メテ確實ナモノデナイ話デ、ドウモ不足カモ知レマセヌガ、是ハ全ク新シイ事業ヲ始メル場合ニハ大體ノ目論見ト云フモノハ何時デモ常識カラ出タコトデ、見込ヲ附ケルト云フコトニ歸著スルノデアリマス、斯ノ如ク全然新規ナル事業ニ付キマシテ、確タル特別ノ材料ハゴザイマセヌ、據ナク三人ト云フモノハイロ／＼ノ評議ノ結果ヲ參照シテ極メタモノデアリマス、其以上ノ調査ハチヨット出來ヌコトト思ヒマス、第二ノ下ノ方ノ制限ハ是ハ此生活ノ最限度ヲ取ッテ調査シタカト云フ御話デアリマスガ、御承知ノヤウニ日本デハサウ云フコトノ調査ト云フモノハ、實行サレズニ居ルヤウナ狀態デアリマス、統計ノ如キモ毫モ信ジ得ルヤウナ立派ナモノハナイヤウデアリマス、從ッテサウ云フ數字ニ依テ、最限度ヲ調査スルト云フコトハ勿論マダ出來テ居リマセヌ、此ノ案ノ出來マス際ニモサウ云フヤウナモノハ、參考スルコトハ不幸ニシテ出來ナイデアリマス、併ナガラ既ニ堀切君ノ御話下スタ其點ハ、不足デアリマセウケレドモ、サウ云フコトハナイ、又サウ云フ事ヲサレルヤウナコトハ必ズナイコト、考ヘマス、而シテ一旦入リマシタ後ニ於テ、掛金ガ出來ナクテ已ムヲ得ズ解約ノ狀態ニ至ッタ所ノ者ニ付キマシテハ、十分考ヘマシテ、幸ニ獨占的ノ私立簡易保險會社ト違ヒ、餘程解約者失効者ニ對シテ保護ヲ與ヘルト云フコトヲ講ジテ居ル、即チ從來入ッテ居ル拂込濟ノ保險料ヲ以テ計算致シマシテ、保險料ヲ以テ保險ノ變更ヲスルト云フヤウナ道ヲ設ケマシタ、又解約變更金ノ如キモ成ベク多クノモノヲ得ルヤウニシデアリマス、サウ云フコトニシテ更ニ其後ニ至ッテノ者ノ保護ハ必ズ考ヘテ居ル積リデアリマス、ドウモ最限度ハ非常ニ曖昧ナモノデアリマス、斯ル最限度以上ニ居ッタモノデモ、途中デ最限度以下ニナッテシマフ、之ヲ制限ヲ致シマシテモ餘リ效力ハナカラウ、ソレヨ

リハ解約の失効ノ保護ト云フコト二十分意ヲ用井ルコトニシタ方ガ宜イト思ヒマス、其點ハ十分留意シテ居ル積リデアリマス

○堀切善兵衛君 尙關聯シテ伺ヒマスガ、サウスルト何等御調査モナサラズ、又確タル判斷ハ分ラヌガ、所謂常識ヲ以テ下ノ勸誘ヲシナイト云フ御答ノヤウニ承リマシタノデアリマスガ、此常識ノ非常ニ發達シタ大臣カ、或ハ長官ガ居レバ洵ニソレハ幸ナノデアリマスガ、ナカ／＼左様ニハ參ラヌノデ、其用心ノ爲ニ私ハ伺ヒマス、併シハ數字ニ依テ幾ラ幾ラト云フ標準ヲ定メテナクテ、是ガ勸誘ヲサレテハ貧民ハ非常ナ災厄ニ陥ルト云フコトヲ信ジマス、願クハ此點ハ十分調査セラレムコトヲ希望シマス、是カラデモマダ遅クハナイト思ヒマス

○政府委員(日吉平吉君) ソレニ就テチヨット申上ゲマス、保險ニ直接ノ方面デアリマセヌガ、日本デハ二人ノ子供ノアル者デド位ト云フコトヲ調べ見タコトガゴザイマス、ソレハ約十五圓、茲ニ統計ヲ持テ居リマセヌガ、ソレカラ尙此加入者ノ見込人員ニ就テイロ／＼御話ガアリマスガ、是ハ初メハ日本ニアル各種ノ統計ニイロ／＼出マシテ、其事ヲ調べルト半分位入ル、イロ／＼考ヘテ見マシタガ、イロ／＼ノ職業ノ中デ唯今之ニ入ルト云フヤウナモノガ、其中ドノ位アルカ、同ジ職業ニ從事シテ居ルモノデモ下ノ方面ハドウカ、能ク分リマセヌガ一局二人——一局一人、イロ／＼ノ場合ヲ考ヘマシテ一局三人ト云フコトニシタノデアリマス

○堀切善兵衛君 ヤッテ見テ宜カッタ確カリ極メヤウ、ソレヨリ外仕方ガナカラウト思ヒマスガ、茲ニ一大外國ニモナイ保險事業ヲ起サウト云フノニ、其標準トナルベキモノヲ十分調べテナイト云フコトハ不都合ト思ヒマス、サウスルト更ニ政府委員ニ對シテ御伺シナケレバナラヌノハ、今日ノ政府ノ經營ニ係ルコト、或ハ官廳ナド雇ッテ居リマス者トカ、小學校教師、巡查、遞信省、鐵道院等ノ下級雇員ハ十五圓ノ月收ヲ得ナイ者ガ甚ダ多イト思フ、此等ハ勸誘シテ保險ニ御入レニナナイ御積リデアルカドウカ、之ヲ伺ヒタイ

○遞信大臣(箕浦勝人君) 下ノ方ノ位ノ區域ニ及ボスカト云フコトハ、是ハ餘程ムヅカシイコトデ、日本ノヤウナ根本ノ調査ノ出來テ居ラナイ處デハ、ハッキリ數字ドコロデハナイ、職業トカ云フヤウナモノデスラモ抑ヘルコトガ出來ナイ、十五圓ト云フコトハ是ハ特別ニ調べタノデナクシテ、唯サウ云フ調ガアルト云フヤウナコトデアリマシテ、必シモソレニ拘ハルト云フコトデアリマセヌ、併ナガラ是ハ強制的ノモノデアリマセヌノデ、皆ソレ／＼任意ノコトデアリマスカラ、向フカラ進シテ申込シテ來マセバ、大抵ノ者ハ取ッテ宜カラウ、強テ無理ナ處ヲ無理ニホデクッテ取ルト云フ手段ヲ執ルノデハナイ、殊ニ又人ノ貧富ト云フモノ、人ノ懷合ト云フモノハ割合ニ分ルモノデハナイ、外形ハ甚ダ貧弱ナ形ヲシテ居ッテモ内部ハ存外裕カナ者ガアル、又外形ハ左程デナクシテモ内部ハ苦シイ者モアル、サウ皆キチントヤル譯ニ行キマセヌカラ、任意デ向フカラ來ル者ハ大抵取ッテ宜カラウト思フ、其等ハ實際上ノ扱ニ屬スルコトデアリマスガ、餘リ窮屈ニ定メテ置クト云フコトニ參リマスマイト思ヒマス

○堀切善兵衛君 私ハ政府ニ關係ナド有ッテ居ル者ハ、長官ノ意思次第ドウニデモナルモノデアリマセウシ、ドウモ左様ナ餘裕モナイケレドモ、之ニ這入ッテ居ラナイト長官

カラ眺マレトカ、或ハ將來月給モ増シテモ貰ヘナイト云フヤウナ處カラシテ、唯今大臣ノ御説明ニナッタヤウナ點ニ對シテモ、所謂無理御尤モデ借金シテモ此保險ニ這入ルト云フヤウナコトノナイヤウニ切望スルノデアリマス、箕浦遞信大臣ノ如キ方ガ長官ニ御立チニナッテ居ル時代ニハ、左様ナコトハ少ナイダラウト思フガ、其點ハソレデケニシテ措キマシテ、次ニハ労働保險、即チ社會政策ト看板ヲ懸ケル以上ハ、一面ニ於テ貧富ノ懸隔ガ眼中ニナケレバナラヌト云フコトハ申スマデモナイ、隨テ此政策ヲ實行スル上カラシテ有ル處カラ取ッテ、無イ處ニ多少助ケテヤルト云フコトデナケレバナラヌ、金ノ大ニ有ル者カラ取ッテ、無イ者ニ與ヘテヤル、即チ英獨諸國ノ労働保險——所謂社會政策カラ出テ居ル労働保險ハ労働者ハ勿論デアリマスガ、更ニ政府ノ雇人モ之ニ保險料ヲ掛ケテ、サウシテ貰フノ労働者ガ貰フト云フヤウナ意味デアッテ、初メテ社會政策ノ趣意ガアルト思フ、又今日歐羅巴デモ社會政策ト云ヘバ皆歡迎シテ居ル、又政府ガ小口保險ヲ實行スルナラバ、之ニ先ヅツコロノ急務ガアル、ソレハ即チ労働保險或ハ疾病保險ト云フヤウナモノガ急務デアアル、之ハ何人モ認メテ居ル點デアアル、然ルニ政府殊ニ遞信大臣ハ本會議ニ於テ御説明ニ依テモ左様ナ事ハヤリタイ、ヤリタイガ今日ノ財政狀態デハナカ／＼俄ニヤレナイカラ、先ヅ第一步トシテ此案ヲ出シタト云フ御説明ノヤウニ拜聽シテ居ル、然ラバ左様ナモノヲ將來又ヤッタ方ガ宜イト云フ御考デアラナラバ、是モ今マデドレ程ノ御調査ヲナサツタカ、今年カラ既ニ工場法ガ實施セラル、ヤウニナッテ居ルガ、此工場法ヲ土臺トシテ今日ノ雇主或ハ雇人ヲ基礎トシテ、労働保險ヲヤッタナラバ、更ニ詳シク申スナラバ傷害保險ヲヤッタナラバ、ドレ程ノ金ガ掛カルカ、疾病保險ヲヤッタドレ程ノ費用ガ掛カルカ、労働保險ヲヤッタナラドレ程ノ費用ガ國庫ニ必要デアルカ、其御調査ガアツタナラバ、其調査ノ結果ヲ承リタイ

○政府委員(法學博士松本丞治君) 労働者保險ノ方ガ急務デハナカラウカ、ソレニ付テ調査シタカト云フ御説明デアリマシタガ、労働者保險ニ付キマシテハ、政府デハ農商務省ニ於テモ遞信省ニ於テモ今確ニ調査シテ居リマス、其程度ガドウ位デアッテ、如何ナル實際ノ立案ガアルカト云フコトニ付キマシテハ、私ハ詳シイコトハ存ジマセヌ、別ノ當局者ガ後デ御答スルカモ知レマセヌガ、恐ラクハサウ具體的ノモノハナカラウト思フ、其ナカラウト思ヒマス理由ハ私カラ述ベテ然ルベキカト思ヒマスガ……

○堀切善兵衛君 有リマセヌカ有ルカ無イカヲ先ヅ承リタイ

○政府委員(岡實君) 具體的ノ成案トシテ今御示シヨスルヤウナモノハアリマセヌ

○政府委員(法學博士松本丞治君) 今労働保險ト云フコトデ、老年保險、傷害保險、疾病保險ト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、是ハ先程堀切君ノ仰シヤツタコト、大變矛盾シタコトガ出テ來ル、即チ老年保險及疾病保險ハ少クトモ労働者ノ出金ガ必要デアアル、獨逸デ申シマスレバ老年保險ニ付テハ労働者カラ三分ノ一出金スル、疾病保險ニ於テハ三分ノ二ト云フヤウニ出金スルノデス、サウ云フコトニナリマスカラ、労働者ノ狀態如何ト云フヤウナ調査ガ十分ニ出來マシテ後、初メテドノ位ノ出金ガ出來ルト云フコトガ分ッテ來ル、サウ云フ調査ガ出來テ居リマセヌデ、強制スルト云フコトハ出來ナイ、然ラバ労働者保險ノ計畫ガ立タヌヤウデ、ドウシテ簡易保險ノ計畫ガ立ツカト言ハレルカモ知レマセヌガ、ソレハ大臣ガ言ハレマシタ通り簡易保險ノ方ハ任意的デアアル、労働者

保險ヲ苟モヤル以上ハ強制的デナケレバナラヌ、又労働者保險ハ即チ強制保險デア、強制シテ労働者ガ保險ヲ付ケル、老年保險ノ爲ニ幾ラカ金ヲ出サス、又疾病保險ノ爲ニ幾ラカ金ヲ出サス、傷害保險ハ多クハ事業者ガ出スノデア、事業者ニ幾ラカ金ヲ出サスト云フコトハ、工場法モ實行シテ數年或ハ十年ヲ經テ統計等ガ分タ後デナケレバ、ナカク出來ナイコトデアリマス、労働者保險ト云フモノハ勿論必要デア、將來必ズ出來ナケレバナラヌモノト思ヒマスガ、併ナガラニ三種ノ労働保險一時ニ施行スルコトハ出來メセヌノミナラズ、工場法ガ繼ニ施行サレシツ、アルヤウナ状態ノ場合ニ於テ、例ヘハ傷害保險ヲヤッテ其保險料ヲ工場主ニ負擔サスト云フコトガ同時ニ出來ルカ出來ナイカ、吾々ノ考デハ到底出來ヌ、先ヅ工場法ヲ施行シ、扶助等ニ依テ十分ナル統計ノ基礎ヲ得テ、又一方ニ於テハ工場主ガ工場法ニ慣レテ稍、監督ト云フヤウナコトニ慣レテ、然後ニ初メテ此傷害保險ト云フコトガ出來ヤセヌカ、労働保險又ハ疾病保險ニ至ツテハ、尙ホモウ一段後ニ於テ或ハ出來ル望ミノアルモノデハナカラウカ、到底今日急ニ數年ノ後位ノ間ニ出來ルト云フモノデハ到底ナイ、其爲メノ調査材料等ハ勿論無イノデア、デ從ツテ政府ガ具體的ノコトニ就テシナイト云フモノモ何等責ムベキコトデハナカラウト思ヒマス、抽象的ニ外國ノ制度ガドウナツテ居ルト云フコトノ調査ハ吾々ニ於テモ或ル程度マデハ調査ハアルノデアリマス

○堀切善兵衛君 唯今ノ御説明ニ依リマスル労働者三關スルコロノ調査統計等ハ、労働保險ガ出來テカラデナケレバ到底是レハ出來ナイト云フ御説明デアリマスガ、私ハ之ヲ聞イテ寧ろ驚カザラフ得ナイノデアリマス、出來テカラデナケレバ調査ガ出來ナイ、事業計畫ヲ爲スノハ左様ナモノデハナカラウト思フ、出來ルダケノ調査ヲヤッテ而シテ仕事ヲ始め、其仕事ヲ始メテ初メノ調査ガ間違ツタ所ガアレバツレヲ訂正シテ行ク、正ス所ガアツタラ之ヲ正スト云フノガ當然ノモノデア、其事ヲヤッテ見テデナケレバ統計調査等ハ出來ヌト云フヤウナ御考デ、此保險法案ヲ御出シニナツタト云フコトニ對シテハ實ニ失望ヲ感ゼザラフ得ナイ、唯今マデノ御説明ニ依リマシテハ、或ル點ハ満足シタ點モゴザイマス、或ル點ニ於テハ大ニ満足ノ出來ナイ點モアルコトヲ申シテ置キマス、但シ今度御尋致シマスル點ハ松本政府委員カラ是レハ立派ニ御答辯ノ出來ル問題デアルト私ハ確信致シマスカラ、之ヲ一ツ御尋致シマス、ソレハ既ニ保險法ヲ御出シニナリマシタ以上ハ、本案ノ第一條、第二條ニ政府ハ之レヲ自分デアル、民間ノ會社ニハ之レヲ許サスト云フコトヲ御規定ニナツタ所ガ政府ノ所謂簡易保險トハ如何ナルモノヲ指シタノデア、英吉利或ハ濠洲ナドノ立法令ニ依リマスルト云フコト、チャント此法律ノ中ニ定義ヲ加ヘテ是々ノモノガ簡易保險デアルトシテアル、所ガ之ヲ比較致シマスル兩方相一致シテ居ナイノデアリマス、ナゼ之ヲ立法ノ上ニ政府ガ御定メニナツテ、サウシテ是レノモノガ簡易保險デアルト云フ風ニ御示シニナラナカッタノデア、之ヲ松本博士ハ專門ノコトデアリマスカラチヨット御伺ヒ致シタイ

○政府委員(法學博士松本滋治君) 此法案ニ於キマシテハ明カニ言ツテ居リマス、即チ簡易生命保險ハ此生命保險ヲ指シタノデアルト云フ趣意ハ第二條ニアリマス、簡易保險ハ保險金額參百圓以下デアルト云フコトハ第四條デ明カ、第五條ニ依リマシテ簡易保險ニ於テハ被保險者ノ身體検査ヲ行ハナイト云フコトガアル、是ガ相俟チマシテ簡

易生命保險ノ意氣ハ要件ヲ明カニサレテ居ルコト、信ジマス

○堀切善兵衛君 然ラバ尙ホ御尋致シマス、簡易保險ヲ始メマシテ其資金ノ利殖方法デアリマスガ、大臣ノ御説明ニ依ルト、成タケレハ社會政策ノ爲メニ使フト云フコトデアリマス、或ハ労働者ノ家ヲ造ツテヤルトカ、其他イロノ事業ノ爲ニナルコトニ使フ積リデアルト云フ御説明デアリマス、所ガ保險金ヲ掛ケタ者ノ利益カラ言ヒマスルト、成タケ政府デ此金ヲ高イ利子ノ取レトコロニ利殖シテ——上手ニ利殖シテ此保險掛金ノ利子ヲ殖スト云フ風ニシテ貫ツタ方ガ是レハ保險ヲ掛ケル者ノ利益ニナル、所ガ之ヲ社會政策ノ爲ニ使フ、即チ是ガ爲メニ政府ハ高イ利子ノ取レル所ニ投資ルコトガ出來ナイ、或ハ營利事業ニ投資シナイデ、成タケ慈善事業ニ之ヲ投資ルト云フコトニナリマス、私ハ其間ニ矛盾ヲ生ジテ來ルダラウト思フ、保險ヲ掛ケタ者カラ云ヘバ掛ケタ者ノ一番利益ノアルヤウニ之ヲシテ貫ヘバ宜シイノデア、社會政策ノ上カラ云ヘバ此掛ケタ金ノ利子ノ多イコトニノミ使ハナイデ、成タケ慈善的ニ使ツタラ宜イト云フコトニナル、此矛盾ヲドウ政府ハ調和ナサント欲スルノデア、之ヲ伺ヒタイ

○逓信大臣(箕浦勝人君) 成ベク之ヲ高イ利殖ヲスルヤウニヤツタラ宜イト云フ御説デアリマスガ、併ナガラツレハ一體本案ノ目的デナイ、ヤハリ加入者ガ初メ得心シテ豫期シテ入ツタダケノモノハ無論ヤルノデアリマス、ソレ以上豫期セザルトコロノ偶然ノ利益ト云フモノハ出來ルダケツレハ分ケル積リデアリマス、ケレドモツレハ加入者カラ云フト偶然ノ利益デアリマス、最初約束シタダケノモノハモウ間違ヒナク凡帳面ニ拂フト云ウノガ先ヅ當リ前デアリマシテ、ソレ以上幾ラモ利益ノ配當ガアツタト云フナラバ、ソレハ豫期以上ノ幸ニナルノデ此幸ノ増スコトハ成ルベク努メマスケレドモ、ソレ同時ニ其集ツタ金ヲ社會的ノ事業ニ及ボスト云フコトハ極メテ加入者モ、或ハ本懷ニ思フコトデアリマシテ、全體ノ社會モ大ニ喜ブコトデアリマス、其邊ノ調和ハ大抵程好イ所デ餘リ利益ノアルヤウニ高利ノ儲ヲシテ加入者バカリヲ濕サウナド、云フコトハ、殆ド此事業ノ精神ニ違フデ居ルコトデアリマス

○堀切善兵衛君 段々時間ヲ取リマスカラモウ一ツダケ御伺ヒ致シマシテ、次ノ方ニ御譲リ致サウト思ヒマス、其利益配當ト云フ點バカリデハナイノデアリマス、ツマリ政府デ集メタ金ノ利殖ノ方法ニ就テ私ハ慈善的ニ使フトコト、成タケ保險ヲ掛ケタ人ノ利益ニ一番宜イヤウニ之ヲ使フト云フ、其使途ノ上ニ於テ一致シナイモノデアルト考ヘテ居リマス、サウシテ尙ホ唯今ノ大臣ノ御答辯ニハ、遺憾ナガラ満足スルコトガ出來ヌト云フコトヲ留保シテ置キマス、ソレカラ最後ニ今日ノ政府當局者ハ日本ノ社會問題、或ハ細民ヲ救恤シ其幸福ヲ圖ル上ニ於テ今日此簡易保險法ヲ實行スルヨリ急ナルモノナシト御認メニナルカ、或ハ是以上急ナルモノアリト御考ヘニナルカ、其法ガ出來ナイノカドウ云フ御考デアリマス、之レヲ大臣カラ責任アル御答辯ヲ求メマス

○逓信大臣(箕浦勝人君) 是ヨリ急ナルモノナシトモ考ヘテ居リマス、ソレデハドウ云フモノガアルカト申セバ、又別ニ纏ツタ考ヘハ唯今持ツテ居リマス、先ヅ是レガ急ナルモノト認メテ此法案ヲ出シタ譯デアリマス

○堀切善兵衛君 唯今マデノ政府委員ノ御説明ニ對シテ、私ハ満足スル能ハザル點ガ多シ、殊ニ調査研究ト云フ點ニ於テハ甚ダ疎漏デアルト云フコトヲ此處ニ言明シテ置

キマス

○委員長(小河源一君) 吉植君マダ質問ノ殘リガアルノデセウ

○吉植庄一郎君 アリマス——昨日逓信大臣ヨリ御答ガアリマシタコトニ付テ重ネテ御尋シテ置キマス、丁度今日日本會議ガアッタノデ遅刻致シマシタカラ、私ノ缺席シテ居ル間ニ其質問應答ガ繰返サレテ居リマシタハ速記録後テ拜見致シマスカラ、其點ハ御答ヲ御省キ下スデモ宜シウゴザイマス、併シ質問ヲ進メテ行ク順序トシテ其答ヲ聽カナイト次ヘ出ラレナイ嫌ナル問題ニ就テハ、重複デ甚ダ恐レ入リマスガ大體デ宜シウゴザイマスカラ御答ヲ願ヒマス、私ノ昨日御尋シタ集メタ金ノ問題デアリマス、昨日ノ御答ニ依リマスドモ金ヲ如何ニ運用スルカト云フコトニ就キマシテハ、マダ政府モ確トシタ御考ヘガドウモ——決マテ居ラヌヤウニシカ、私共ニハ見エナイ、ソレガ誠ニ不安ニ堪ヘナイ所デアッテ、逓信大臣ハ唯貸長屋ヲ作ッタリ、イロ／＼ナコトヲスルト云フ御答デアアル、是モ都市ノ一部ニアッテハ必要デアリマセウガ、全國ニ涉ッテ考ヘル時ニハ、サウ云フコトハ一小部分ノ問題ニ過ぎヌ、ドウモ此金ノ運用ヲ如何ニスルト云フコトガ決マリマセヌト、本案ガドンナ結果ヲ生ズルト云フ推測ガ付カヌ、先ヅ第一ニオ尋ネシマスノハ、一郵便局三人宛募集スルト云フヤウニ聞キマシタガ、少ナクモ是ハ十年間ニ涉ッテ、初年度ハ何人募集シテ其金高ガドウナル、其集マツタ金ハドウ使フ、次年度ニハ何人デドウスルト云フ表ヲドウシテモ御廻シテ願ッテ置カネレバナラヌト思ヒマス、何カサウ云フ表ガ出來テ居リマセウカ

○逓信大臣(箕浦勝人君) ソレハ御廻シテアル

○政府委員(日吉平吉君) 平均保險金額ガ七十五圓、保險金三十錢トシテ、責任準備金ノ五箇年迄ノ額ガ出テ居リマス

○吉植庄一郎君 先達テ松本サンノ説明デハ、此金ノ運用ヲ十分ニスルノハ十年後ダト云フテ居ル、サウスルト初年度カラ十年間ニ涉ッテ累積スル額ト、其累積スルニ從ッテ如何ニ運用スルカト云フツマリ事業目論見ガ無ケレバナラヌ、其頭ト尻ヲ抑ヘナケレバ審査ヲ進メルコトハ出來マセヌ、其表ガ若シ出來テ居リマセヌケレバ、明日ノ委員會迄ニ御作りニナッテ、御廻シテ願ヒタイ、ソレニ付テ質問ヲシタイト思フ

○政府委員(日吉平吉君) 唯今ノ御尋ネハ初年度ニ集マル金ガ百八十二萬圓、其翌年度ガ二百九十三萬圓、是等ノ金ヲドウスルカ云ヘバ、先刻モ御話シタ通りイロ／＼方法モゴザイマスガ、差當ッテ直ニ出來ルノハ、市町村等ノ公共團體ニ對スル貸付ト、各種産業組合ニ對スル貸付、其他耕地整理組合ニ對スル貸付、ソレ等ハ今モヤッテ居リマスガ、其額ガ不足ノ場合モアルヤウデスカラ、其金ハサウ云フ方面ニ向ケル積リデス

○吉植庄一郎君 願クハソレヲ書イタモノニシテ戴キタイ、大臣ハ貸長屋ヲ作ルト云フ答辯デアッテ、ドウモ答辯ノ限界ガ茫漠トシテ居リマスカラ、書イタ物デナイトサウ言ッタノデハナカッタト云フヤウナ話ガアトカラ起リマスカラ——

○逓信大臣(箕浦勝人君) 貸長屋ト云フコトニ限ッテ譯デハアリマセヌ、唯例ヲ舉ゲテサウ云フ種類、サウ云フ性質ノモノニ使フト云フノデス、特別會計ニ於キマシテ、此點ハ勅令ヲ以テ定メルト云フコトニナッテ居リマスカラ、何レ定メナケレバナラヌガ、今實ハ定ッ

タモノハナイ、凡ソサウ云フ社會政策的ノコトニ使フ、例ヘバ貸長屋ト云フ如キサウ云フ性質ノモノニ使フト云フコトヲ御答シタノデ、貸長屋ニ限ルト御答シタノデハナイ、今日吉政府委員カラ答ヘシマシタガ差向キ使ハレルノハ、産業組合其他公共團體ノ貸付、サウ云フコトニモ使ヒマス、併シナガラ斯ク斯クト云フコトハ勅令ヲ以テ定メルノデアリマスカラ、今日ハマダ確定シテ居ナイノデス

○吉植庄一郎君 イロ／＼御話ガゴザイマシタガ書イタ物ニシテ下サルコトハ出來ナイノデアリマスガ

○主査(小河源一君) ドウデスカ、是ハ勅令ヲ定メル、今政究中デアッテ容易ク出來ルノハ是レ／＼デアル、貸長屋ト云フノハ例ヲ示シタモノデ、サウ云フ種類ノモノト云フコトガ分レバ、別ニ書イタ物ガナクテモ……

○吉植庄一郎君 委員長ノ御忠言デアリマスガ、私ハ之ヲ非常ニ必要ニ感ズルカラデアリマス、質問ノ要旨ハ此金ヲ如何ニ運用スルカト云フコトヲ聽カムトシテ居ルノデアリマス、ソレニ就テ此金ノ凡ソ限定シ得ル範圍ハドウデアルカ、何年度ニドノ位金ガ集マッテ、ソレヲドウ使フノデアルカト云フコトヲ、早ク御示シニナルト云フコトハ、政府ノ爲ニ最モ利益デアアル、ナゼナラバ本案ハ斯ノ如キ確實ナル基礎ニ依ッテ、斯ノ如キ計畫ヲ持ッテ居ルモノデアルト云フコトヲ御示シナレバ、今堀切君カラ御尋ガアッタヤウニ、不安ナ點ガナクナル、ソレガ出來ナケレバ十分ナ調ベガ出來ナイ、此案ヲ御出シナリ、他ニ勅令ヲ御出シニナルト云フ以上ハ、凡ソ其服案ガ定マッテ居ラナケレバナラヌ、唯貸長屋ノヤウナ類ダト云ツタ所ガ、ドンナコトヲ類推シテ宜イカ際限ガ無クナッデシマフ、凡ソ百何十万ノ時ニハ斯ウ、二百萬ノ時ニハ斯ウ、三百萬ノ時ニハ斯ウスルト云フ御見込ヲ聞イテ置カネレバナラヌ、若シ又政府ガ三人シカ取ラナイト云フノガ、十人ニナリ二十人ニナッテ、非常ニ金額ガ上ッタ時分ニドウスルト云フコトモ、一方ニ豫期シナケレバナラヌ、少ナイ時バカリ豫期ハ出來ナイ、世ノ中ノ變遷ニ依ッテ非常ニ多クナル場合モ豫期シテ其場合ニ如何ニ之ヲ運用スルカト云フコトモ考ヘナケレバナラヌ、此質問ハ早クオ答ヘナル方ガ政府ノ利益デアアル、ソレガ出來マスカ否ヤハハッキリ伺ッテ、次ノ質問ニ移リタイト思ヒマス、成ベク政府ノ利益ノ爲ニモ書イタ物ニシテ、少ナクモ明日ノ委員會迄ニ是位ノコトハ、出來テ居ルデアリマセウカラ御出シ下サルコトヲ切望シマス

○逓信大臣(箕浦勝人君) 度々申上ケル通りマダ定ッテ居リマセヌ、書付テ出シマシテモ速記録ニ書ク以上ノコトハ分リマセヌ

○吉植庄一郎君 ドウモ甚ダ私ハ遺憾ニ考ヘマス、此點ヲハッキリ書イテ御示シニナルコトハ、政府ノ爲ニモ有利ナ材料デアアル、議員ヲシテ早ク額カシメ安心ヲ與ヘルニハ、此材料ヲ早ク御示シニナルコトガ大變利益デアアルニモ拘ハラズ、今ノ大臣ノ御辯明ノ如ク腹案ガ無イト云フコトデアリマス——示スコト能ハズト云フコトデアリマス、私共甚ダ遺憾ニ思ヒマスガ、此點ニ就テハ大體疑惑ニ止メテ更ニ質問ヲ致シマス、唯今堀切君カラ御尋ネシタコト、關聯シテ居リマスガ、本案ニ依リマシテ簡易保險ニ加入スル者ハ、中流以上ノ者ハ先ヅ勸誘シナイ積リデアアル、即チ下級民カラ募ルノデアアル、サウシテ集メタ金ヲ社會政策的ノコトニ使フト云フコトデアリマスガ、サウスルト此内容ニ於テハ社會政策的ト云フコトハ、即チ下級民ノ救済ト云フコトニ言葉ヲ換ヘレバナナル、上流中流ノ救



濟ハ社會政策ト云フモノニハナラヌ、百世紀モ後ニナレバナルカモ知ラナイガ、下級民ニ金ヲ出サシテ此保險ニ加ヘテ、其金ヲ以テ下級民カラ集メタモノヲ財源トシテ、サウシテ之ヲ以テ社會的政策ニ使フト云フコトニナルト、是ハ相互保險ト同ジコトデ、自分ノ金デ自分ノ救済ヲスルコト云フコトニナルデアッテ、是デハ國家ガ細民ヲ救済スルコト云フコトニ付テハ、何等ノ意味モ無クナツテ來ル、自分等ノ出シ合ッタ金デ保險ヲヤツテ、其集メタコロノ金ヲ以テ何ヲヤルカト云フト、長屋ヲ拵ヘルトカ、低利資金ヲ貸スト云フコトニナル、低利資金ト云フコトハ最モ多ク言ハレテ居タヤウデアリマスガ、低利資金ト云フモノハ下級社會ノ多數ノ者ガ之ニ依ッテ利益ヲ得ルノデハナイと思フ、地方ニ對スル町村公共團體ニ貸スト云フコトハ、一部分ハ下級民モ其恩惠ニ浴スルノデアアルケレドモ、他ノ中流上流ノ者モ之ニ關係シテ同ジク恩惠ニ浴スル、ソレニ依ッテ利益ヲ得ル方面ハ上流、中流者及下級者ト云フコトニナル、極端ニ之ヲ推論シタナラバ、貧乏人ノ金ヲ集メテ上流中流ノ者ニ其利益ヲ均霑セシムルコト云フコトニナル、其分量ハ數字デ示スコトハ出來ナイケレドモ、少ナクモ推論ハサウ云フコトニナル、サウナルト云フト、此政府ノ御趣意ハ分ラナイコトニナル、ソレ故ニ此金ハドウ云フ運用ノ仕方ニ依ッテ、ドウスルト云フコトヲ、明確ニ聞キタイト云フコトハ一ハコ、ニアル、是ハ政府委員ガ先刻御答ニナツタヤウニ、先ヅ下級民カラ集メタ金ヲ以テ、其利益ト云フモノヲ中流上流ニ及ボスト云フコトハ、絶對ニ無イト云フ御答辯ガ出來マスガ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 唯今ノ御質問ハ先程ノ堀切君ノ御質問ニ關聯シテ居ルヤウデアリマスガ、此下級社會カラ集メタ金ヲ、ヤハリ此社會政策ノ施設ニ用ヒルト云フコトハ、下級社會ニ對シテヤルト云フサウ云フ趣意デアリマス、其點ハ先程堀切君ノ御質問ニ御答ヘシタノモスウ云フコトデアリマス、若シモ民間デヤルナラバ、其資金ハ最モ高利ノトコロ比較的確實デアルトコロニ行フデアリマスガ、多クノ場合ハ商工業者ノ方ニ——資本主ノ利益トナルトコロノ方ニ流レテ行クコト云フノハ自然ノ勢デアリマス、此簡易保險ト云フ政府ガ獨占ノ特別ノ施設ヲスルト云フコトデアレバ、其下級社會ニ及ボサナイ金ヲ——多少上流中流ニ恩澤ヲ及ボスコトニナルカモ知レマセヌガ、直接ニ下級社會ノ者ノ救済ニ用非ヤウト云フニハ、是ハ政府ガヤツテ始メテ出來ルコトデアル、サウ云フ意味ハ政府ガ官營デアヤウト云フコトヲ起シタ一ノ理由デアリマ

○吉植庄一郎君 松本政府委員ノ御答辯ハ私ノ質問ノ要點ニハ觸レテ居ラヌト思フ、此ノ貧民カラ集メタコロノ金ヲ以テ、其貧民ニ又利益ヲ還元セシムルモノデアアル、言葉ヲ換ヘルトサウ云フコトニナル、ソレデアルカラ社會政策ナルモノハサウスルト云フト、郵便貯金ヲ政府ガ獎勵シテ——郵便貯金ニハ利息ヲ付シテ預ケタコロノ人ダケニ利息ヲ戻シテヤルデアアル、上流ヤ中流ニハ行カナイ、全部預ケタ者ニ行クデアアルは何ノ差ガアルカ、下級民カラ集メタ金ヲ以テ下級民ニ戻シテヤル、是ダケノコトデアハ郵便貯金ト何ノ擇ブトコロハナイノデアアルケレドモ、此御説明ニ依ッテ見ルト、中流若クハ上流社會ニ幾分ノ利益ハ行クデアラウト云フコトマデハ、松本政府委員モ答ヘザルヲ得ナイコトニナツタ、ナゼナラバ一體下級民ノ社會事業ニスルト云フコトハ御明言ニナツテ居ルノデアアルガ、差向キ其金ガ足りナイカラト云フ日吉政府委員ノ御話デアリマシタガ、決シテ是ハ

下級民バカリデナイ、他ノ上流中流ノ社會ニモ及ンデ行ク分量ハ、免三角集メタ金ヲ以テ中流上流ノ者ニモ恩惠ヲ及ボスト云フコトニナルバ、是ハ殆ド無意味ナコトニナツテシマフ、徹底シナイコトニナツテシマフデアアル、一體斯ウ云フ社會政策ト云フモノガ何處ニアル貧民ダケノ金ヲ集メテ、ソレヲ又貧民ニ戻シテヤル、サウシテ其一部分ハ上流中流ノ者ニマデ其利益ガ及ボス、斯ウ云フ社會政策ト云フモノガアリマセウカ、ソレデハ少シモ徹底シナイ、ドウ云フモノデアアルカ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 今ノ御質問ハ何カ思ヒ違ヒヲシテ居ラシヤリハシナイカ、郵便貯金ニ利息ヲ拂フコト、郵便貯金ノ集メタ金ヲドウ使フコトハ別コト、ハ大變違フ、利息ハ預ケタ人ニ還リマセウカ、集メタ金ヲドウ使フコトハ別ニ保險ノ集メタ金ヲドウ使フコトハ、比較トナラナイヤウニ思ヒマスガ、其事ハ先ヅ措キマシテ下層社會ノ金ヲ集メテ下層社會ノ利益ニナルヤウニ使フカ、中流上流ノ者ニモソノ利益ガ均霑スルヤウナコトハ、社會政策トシテドウカト云フコトハ、是ハ社會政策ノ定義如何ト云フコトニ關聯スルカモ知レマセヌ、吾々ハ學理ヲ論ズル譯デアリマセヌガ、社會政策ト云フモノハ抑々確然タル意味ノアルモノデアハナイ、場日ノ論デ、時ト場所ニ依ッテ違フ、一國ノ社會政策ヲ施設スル場合ニ、直ニソレヲ國情ノ違フ他國ニ移シテ、以テ其國ノ社會政策トシテ施設シテ可ナリト云フコトハ決シテ言ヘナイ、時勢ニ應ジ國情ニ從テ貧富ノ懸隔ノ高マルヤウナ傾向ヲ防ギ、成ルベク貧民ヲ保護スルト云フコトハ、是ハ社會政策ノ根本義デアアル、ソレガ如何ナル有様デアレハルカト云フコトハ、時處ニ依ッテ違フ、此事ハ投資——集メタ金ヲドウ投資スルト云フコト、モ關聯スルノデアリマス、社會政策トハ如何ナル施設デアルト云フコトハ、其時ニ違ハナケレバナラヌ、社會政策ノ根本義ハ極メテ居リマセヌ、時々ニ依ッテ違ッテ來ルノデ、今日カラ十年後ノ社會政策ヲ豫想シ得ル者ハ誰モナイ、若シアレバソレハ多クノ場合間違ッテ豫想ト云フコトニナル、斯ウ云フ譯デアアルカラ、如何ニソレガ投資サレハルカト云フコトモ唯今確然ト極マラナイノモサウ云フ趣意ニ出デテ居ル、吾々ハ社會政策ト云フ言葉ヲ使フコトガ良イカ惡イカト云フコトノ學理ヲ論シテ、爭フ必要ハアリマセヌガ、下層社會ニ比較的低廉ナル簡易保險ヲ供給シマスサウシテ其集メタ金ヲ成ルベク下層社會ノ利益ニナルヤウニ放資スルト云フヤウナコトハ最モ此社會政策ノ施設トシテ社會政策ノ根本義ニ適ッタ一ツノ施設デア

○吉植庄一郎君 唯今ノ御答辯デハマダ私ハ了解ガ出來ナイ、此郵便貯金ノ例ヲ距離ガ遠イト見ル見ナイハ、是ハ解釋デアリマスガ御隨意デアリマス、唯私ハ一例ヲ申シタダケデアアル、吾々ハ此下級ノ人ミヲ救済スルガ爲ニ中流若クハ上流ノ力ヲ以テ援助ヲ與ヘテ行クコト云フコトガ大體社會政策デアラウト思フ、下級民ガ自分ノ金デ自分ガヤルコトノミニナリ、而シテ其幾分ノ利益デモ中流上流ニ及ボスコトハ大變距離ガ遠イノデアリカ、社會政策ト云フモノガ一定ノ法律ノヤウニナリ、憲法ノヤウニナツタ條令ノヤウモデアアルコトハ、私不學デモ知ツテ居ル、社會政策ノ適用ガ國情ニ依リ、時代ニ依ッテ違ハネバナラヌコトモ承知シテ居ル、併ナガラ貧民階級カラ集メタ金デ貧民自分等ダケデ以テヤル、自分ダケデ自分ノコトヲヤルト云フコトニナツテ國家ハ何等ノ援助ヲ——若クハ、中流上流ノ者ガ之ニ援助スル意味ガ加ハデ居ナイト云フコトヲ云フデアアル、是デモ

充分社會政策ト思召ニナツテ居ルト云フナラバ、政府ノ解釋ハサウ云フ解釋ト承知シテ置クベキデアリマス、此解釋論ハ先ツ第二トシテ次ノ質問ヲ進メテ行キタイ、此御趣意ニ依リマスト云フ政府ガ初年二十万圓カ幾ラ御出シニナル、サウシテソレハ特別會計デ不日特別會計ノ法案ガ之ニ就テ出ルコト、存ジマスガ、ソレト聯關シテ此場合ニ聽イテ置ク方ガ便利ト思ヒマスガ、凡ソ特別會計ニ於テ政府ガ初年度ニ於テ二十万圓出スノハ是ハ一時限リノモノデアリマスガ、長キ年度ニ亙リテ繼續シテ段々金額ヲ人民ノ被保險者ガ増加スルニ從テ政府ノ保護ノ經費ト云フモノガ増加スル計畫ニナツテ居ルデアリマスガ、其等ノ内容等ニ就テハ今日豫メ聽イテ置クノガ便利デアリマス

○逓信大臣(箕浦勝人君) 是ハ政府カラ毎年二十万圓ヅツ出スト云フコトニナツテ居リマス、二十万圓出シマシテ何年ニハ出サナケレバナラヌカ、或ハ五年位出シテ、モウソレレ後ハ出サズニ濟ムカモ知レマセヌ、又後モウ少シ續ケナケレバナラヌカモ知レマセヌガ、ソレハ實行シタ上デナケレバ解リマセヌ、先ヅ二十万圓ヲ出ス、ソレカラ序ニチヨット——政府即チ他ノ中流以上トモ限リマセヌガ、一般ガ——ツマリ國家ガ助ケヲ與ヘルト云フノハ金ト云フ形デハ二十万圓、併ナガラ比較的低廉ナル保險料デ以テ簡易保險ガ出來ルト云フニハ此七千有餘ノ郵便局ヲ使フ——サウ云フヤウナ固定資本カラ人員ナリ何ナリ、材料ト云フヤウナモノハ國家ガ提供スルデアリマシテ、其金ノ外ニモ、サウ云フモノガアルト云フコトダケヲチヨット……

○吉植庄一郎君 其二十万圓ノ補助ト云フモノハ重ニドウ云フ風ナ用途ニナリマス  
○逓信大臣(箕浦勝人君) ツマリ營業費ノ不足ヲ補フ、足ラヌノデ初メカラ營業費ヲ——

○吉植庄一郎君 二十万圓ヅツト云フコトデアリマスガ、是ハ一面ニ於テハ國民ガ負擔ヲ背負ハナケレバナラヌト云フ意味カラ御尋ネシマスガ、初年度三人位ノ人間ヲ一郵便局デ扱フト云フニ就テ、經常費二十万圓デアレバ是ガ年々殖エルニ從テ、經常費ノ殖エルト云フヤウナコトハナイモノデアリマスガ、サウ云フコトニ就テ御調ハ如何デス

○逓信大臣(箕浦勝人君) 段々其加入者ガ殖エテ參リマスレバ、經費ハ増シテ參リマセウガ、收入モ増シテ參リマス、收入ガ殖エテ參レバ不自由ナシニ獨立シテ經費ガ出來ルト云フコトニ至ルダラウト思フ、初メ少ナイ中ハ——度々繰返シテ申シマスケレドモ、ドウシテモ大仕掛デヤラナケレバ平均ガ取レテ費用モ賄ヘヌ、ドウシテモ大仕掛ニナツテ澤山増シテ來ナケレバイカヌ、ソレデアルカラ増シテ來レバ來ル程經費ノ不足ト云フモノハ、補助額ト云フモノガ減ツテ來ル、或ハ遂ニ補助額ナシニ行ケルト云フコトニナル、初メ少イ中ハ補助額ガ無ケレバ獨立スル力ガナイ

○吉植庄一郎君 サウスルト何人位迄ノ程度ニナレバ補助金ハイラナイト云フ何カ計算ノ基礎ガ立ツテ居リマスガ

○政府委員(日吉平吉君) 今ノ一局ニ就テ三人ヅ、加入シテ、其通り五箇年間加入者ガアリマスモノトスレバ大體五箇年目位ニ至ツテ收支相償フコトニナル豫算デス、其數字ハ此處ニアリマセヌカラ……

○吉植庄一郎君 其數字ヲ頂戴スルコトハ出來マセヌカ  
○政府委員(日吉平吉君) 此處ニ持ツテ居リマセヌ

○吉植庄一郎君 明日ノ委員會ニドウウ戴キタイ、參考ノ材料ガ足ラナクテ困ル  
○逓信大臣(箕浦勝人君) 其等ハ豫算ヲ無論出サナケレバナラヌデスカラ、其時ニ御一統ニ御回シスルデアリマスガ、其前ニ極マリサヘスレバ……

○吉植庄一郎君 案ヲ進メル上ニサウ云フモノガ足ラナイト云フト……

○逓信大臣(箕浦勝人君) 今此處デ直グト云フ譯ニハ行キマセヌ

○吉植庄一郎君 ドウウ收支ノ計算ヲ成ベク細カニ示シタモノヲ戴キタイ、私ハ質問ガアリマスガ、サウ云フモノヲ拜見シテカラ重ネテ致シマス

○委員長(小河源一君) チヨット序ニ申シテ置キマスガ、此處ニ書類ノ請求ガ段々アルカラ之ヲ申上ゲテ置キマス、平山君カラ簡易保險事業ノ收入概算表ト云フモノヲ出シテ貰ヒタイ、ソレカラ別ニ最近年ニ於ケル民間各會社ノ統計表、其統計表ノ内容ニ含マルベキモノハ(イ)(ロ)(ハ)(ニ)(三)(イ)ハ四月ノ現在、人員金額、而シテ其金額ト云フ中ニ於テ二百圓マデガ何程、三百圓マデガ何程、五百マデガ何程、五百圓以上ガ何程、ソレカラ(ロ)トナツテ新加入者ノ人員ハガ幾ラ、ヤハリ金額其金額ノ分チ方ハ前同様、ソレカラ(ハ)ト云フ分ニ於テ解約ガ幾ラ、ソレカラ新加入ニ對スル金額及ビ人員、金額ト云フコトニ付テハヤハリ前同様是ガ平山君カラ請求デアル、ソレカラ高野金重君ヨリヤハリ書類ノ提出ノ要求ガアル、ソレハ(一)簡易保險經費ニ關スル收支計算豫定表、創始ヨリ五箇年間ノモノ、(二)英米各民營保險會社ノ累計興廢ノ統計表、(三)保險金三百圓以下ノ保險契約ヲ爲シ得ル我國生命保險會社ノ會社數ヲ知ルベキ書類、是ダケノモノヲ提出シテ貰ヒタイ、斯ウ云フ要求ガアリマシタカラ、政府ニ是ダケノ要求ヲ致シテ置キマス

○山田珠一君 尙ホ先刻——英米ノ會社ノ解約率ニ對スル大體ハ參考書ニ示シデアリマスガ、民間ノ會社側ノ人ノ話デハ、餘程政府ノ示シタ解約率ト違フヤウナコトヲ言ッテ居ル、ソレデ平山君ガ先刻質問シタガ、是ハドウ云フ根據ニ依ッタデアルカ、モウ少シ詳シイモノヲ——

○政府委員(日吉平吉君) 唯出所ヲ御覽ニ入レルダケナラ出來マス

○平山午介君 先刻私ノ承ッタノハ新契約ニ對スル解約ノ割合デアリマス

○山田珠一君 ソレカラ規則ハ示サレマセヌカ、法律以外ニ命令トカ何トカ云フヤウナ草案ガ、曾ッテ民間會社等ニハ示シタト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、何カ草案ハアリマスカ

○逓信大臣(箕浦勝人君) アノ勅令案ト云フモノデセウ

○山田珠一君 サウデス、其勅令案ト云フモノヲ一ツ示シテ戴キタイ

○政府委員(日吉平吉君) ソレハ示サレマスカラ御示シ致シマス

○委員長(小河源一君) 大分長時間デアリマシタガ、今日ハ是ニテ散會致シマス  
于時四時二十三分散會

大正五年二月十四日印刷

大正五年二月十五日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局